

平成18年度（2006年度）日本留学試験

日本語

(120分)

I 試験全体に関する注意

1. 係員の許可なしに、部屋の外に出ることはできません。
2. この問題用紙を持ち帰ることはできません。

II 問題用紙に関する注意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙の中を見ないでください。
2. 試験開始の合図があったら、下の欄に、受験番号と名前を、受験票と同じように記入してください。
3. 問題は、記述・読解・聴解・聴読解の四つの領域に分かれています。各領域の問題は、以下のページにあります。

領域	ページ
記述	1～3
読解	5～26
聴解	27～30
聴読解	31～53

4. 各領域の解答は、係員の指示にしたがって始めてください。指示されていない領域の問題を解答してはいけません。
5. 問題用紙には、メモなどを書いてもいいです。

III 解答用紙に関する注意

1. 解答は、解答用紙に鉛筆（H B）で記入してください。
2. 記述の解答は、記述用の解答用紙に日本語で書いてください。
読解・聴解・聴読解の解答は、解答用紙（マークシート）の対応する解答欄にマークしてください。
3. 解答用紙に書いてある注意事項も必ず読んでください。

受験番号			*					*				
名前												

記述問題

説明

記述問題は、二つのテーマのうち、どちらか一つを選んで、記述の解答用紙に書いてください（解答用紙には、テーマの番号を書く必要はありません）。

文章は横書きで書いてください。

解答用紙の裏（何も印刷されていない面）には、何も書かないでください。

記述問題

以下の二つのテーマのうち、どちらか一つを選んで400字程度で書いてください（句読点を含む）。太字の部分にも注意して書いてください。

①教室の掃除は、

<A>使った人（生徒や先生）がする高校と、

****掃除会社などがする高校

があります。あなたは基本的に**<A>**と****のどちらの高校の方法に賛成しますか。理由を挙げて、考えを書いてください。賛成する方だけではなく、もう一方についても触れながら書いてください。

②現代の日本語にはたくさんの外来語が入ってきています。ある人は、

<A>外来語はできる限り使わないほうがいい

と言います。また、ある人は、

****外来語を使うことには利点がある

と言います。あなたは基本的に**<A>**と****のどちらに賛成しますか。理由を挙げて、考えを書いてください。賛成する方だけではなく、もう一方についても触れながら書いてください。

—— このページには問題はありません。——

読解問題

説明

読解問題は、問題用紙に書かれていることを読んで答えてください。

選択肢1，2，3，4の中から答えを一つだけ選び、読解の解答欄にマークしてください。

問1

次の文章で筆者が最も言いたいことはどれですか。

よく、「論文なんていうのはハサミとノリさ」といわれる。多くの文献を参照して書くのだから、自分の言葉などというのはほんの一部に過ぎない、という意味である。実際、それはそうであるにちがいない。しかしそうであっても、「ハサミもノリも使いよう」である。よく考えてこうした文献の勉強を十分にやって書いてある論文は、やはりその人の言葉になっている。ただ単に他人から借りてきただけのものはつながりが悪い。言葉遣いもまちまちで、いいたいことが伝わってこない。

(小笠原喜康『大学生のためのレポート・論文術』講談社)

1. できるだけ多くの文献を引用して、論文を書くべきである。
2. できるだけ文献を引用せずに、書き手自身の意見を書くべきである。
3. 文献を十分に勉強すれば、書き手自身の言葉で論文が書ける。
4. 論文を書くときは、表現や言葉遣いを統一するべきである。

問2

次の文章の下線部「昼寝」の意味として、最も適当なものはどれですか。

仕事でゆき詰まつたら、「目的」から一時的に離れることだ。代償を求める無償の行為に転換しなければならない。気分転換は、だれでも無意識のうちにやっているものだ。トイレに立つたり、タバコに火をつけたり、がそれだ。しかし、実際には、トイレでも、タバコの煙を吐きながらでも、相変わらず仕事をことを思い悩んでいる。

それではダメ。そんな中途半端なことでは足りない。もっと意識的に、強い意志を働かせて「昼寝」をしたまえ。階段をゆっくり下りて、ゆっくり上り直す。そして、^{おとう}秩父の山を歩いたときのことなどをふと想えば、それが「昼寝」なのである。

「時間を上手に使う方法」なんぞにこだわっているうちは、決して上手に使うことはできない。そんな強迫観念から自由になったとき、時間はあなたのものになる。ここでも求められるのは、思い切りのよさだ。ある種の勇気なのである。

(轡田隆史『「考える力」をつける本』三笠書房)

1. トイレへ行つたり、タバコを吸つたりすること
2. 思い出の山にもう一度行ってみること
3. 仕事をことを忘れること
4. 少し寝て、体を休めること

問 3

次の文章で筆者は、下線部「客の袋持参」を成功させるためにどんな方法を提案していますか。

スーパーなどで買い物をすると商品を袋に入ってくれる。レジ袋とよばれるプラスチック製のあれだ。今まで日本では無料が当たり前だったが、「容器包装リサイクル法」の見直しで、近いうちに少額ながら有料になるという。年間300億枚というから、ごみの量を考えれば「客が袋を持参する」ことを普及させたいのだが、これまでの再三の呼びかけにもかかわらず定着していない。長い間の習慣や、めんどうくささも理由ではあろうが、それよりもその行為自体が「かっこ悪い」のだ。社会問題に口うるさく、はじめ過ぎるイメージ。しかし、もしイメージが問題なら、いっそ、袋の持参というその行為を「かっこいい」風潮にする努力をしてみたらどうだろう。実際、ある高級食料品店では、その店の名前の入った布製の袋が、有料にもかかわらずよく売れているという。その袋を持つことは、自分をその店の常連客に見せ「かっこいい」のだという。そんな風潮になれば、^{こわなが}声高に環境保護を唱えるよりもずっと効果が期待できるのではないだろうか。プラスチックごみを減らすためにも、客の袋持参を成功させたいものだ。

1. 店員が客に袋の持参を呼びかける。
2. プラスチック製のレジ袋を有料にする。
3. 袋を持参することのイメージをよくする。
4. 店名の入った袋を無料で配る。

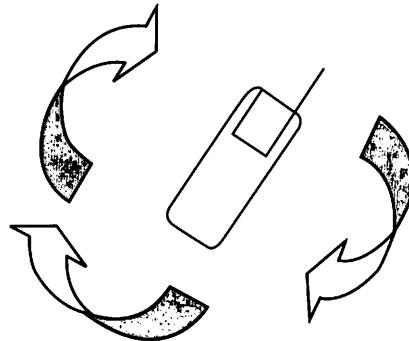
問 4

これは「電気店のお知らせ」です。このお知らせの内容と合っているものはどれですか。

－お 客 様 各 位－

不要となった携帯電話・電池・充電器は、ブランド、メーカーを問わず
下記のマークのある電気店において回収し、リサイクルを行っています。
いくつかの注意点に御理解をいただき、御協力をお願い致します。

- 注意点
- ・回収した製品はリサイクルするため御返却できません。
 - ・プライバシー保護のため、電話機に記録されているお客様の情報（電話帳・着信履歴・メール等）は、事前に消去をお願い致します。



1. 電話機のメーカーによっては回収できないので、マークを確認する。
2. どの電気店でも、不要となった電話機を回収してくれる。
3. 不要になった電話機の情報は、引き取ってもらう前に消去する。
4. プライバシー保護のため、電話機の情報消去を店に依頼する。

問 5

次の文章で筆者は、家族というものはどうあるべきだと言っていますか。

いま、家族のなかに見出せるのは、「自分」と、自分以外の「異物」という視点だけです。親子のあいだ、兄弟間、夫婦間に共通の思いがない。家族と呼ばれるだけで十分ではないか、自分と年齢も価値観も一切が異なる人間とのあいだに、わざわざ共通の思いをもうなどと無理することはない、と各々が言い訳するようになっていないでしょうか。

…（略）…自分の気分と居心地だけを優先させる、きわめて自己中心的な未熟な人間がなんと多いことでしょう。

家族が単に「異物」の寄せ集めであっていいはずがありません。互いのちがいを尊重しつつ、共通の思いをもう一度探るべきときです。家族間のコミュニケーションを回復することなくして、世の中にぬくもりは回復しえない、とさえ思います。

（日野原重明『生きかた上手』ユーリーグ）

1. 全員が同じ価値観をもつべきだ。
2. 考えの共通点をさがすべきだ。
3. 互いに放任すべきだ。
4. まず「自分」の居心地を大切にすべきだ。

問 6

次の文章で筆者が最も言いたいことはどれですか。

「心」はどこに存在するのだろうか。今日では「心は頭が支配する。心は頭、すなわち脳に宿る」というのが定説だ。つまり、脳がうまく働いていないと、心もうまく働かないことになる。脳がうまく働くためには、脳に必要な栄養が十分いきわたっている必要がある。脳に必要な栄養とは、人間が生きていく上で必要とされる炭水化物、タンパク質、脂肪、ビタミン、ミネラルで、これらの栄養を我々は食べ物から摂っている。その栄養が不足したり、摂りすぎたり、必要でない悪いものを摂ったりすると、体だけでなく、脳、すなわち心もうまく働かなくなるのだ。この一見あまり関係ないとと思われる「食事」と「心の健康」との関連性については、かなり前から、アメリカや日本などで調査や研究が続けられてきている。そして、多くの調査、研究、実験報告から毎日の「食生活」が犯罪など反社会行動の一因になりうることが確かめられてきている。「食事」は体だけでなく、「心」とも密接な関係があるということなのだ。すなわち毎日の食事が、体と心の健康に大きくかかわっているのである。

(鈴木雅子『図書館版 新・今「食」が危ない』学習研究社)

1. 心は脳に存在する。
2. 栄養を摂りすぎると、脳がうまく働かなくなる。
3. 食生活は犯罪の原因にもなる。
4. 食事は心の健康にも大きく影響する。

問 7

次の文章で筆者は、社会科学が自然科学より困難な学問であるのはどうしてだと言っていますか。

社会科学が自然科学に比べて、はるかに困難な学問であることは、よく知られている。自然科学の研究対象は、歴史的、社会的に形成されたものではないが、社会科学の対象は、歴史的、社会的にどんどん変化してゆく。同じ国家といっても、古代国家と中世国家と近代国家では大いに違っている。近代国家でも、二つの世界大戦の前と後とではひどく変化している。また自然科学を研究する場合には、対象に対して距離を置くことが、余り困難でないから、普遍妥当的な認識をうることも、比較的容易である。ところが、社会科学の場合は、研究の対象が、単なる客観的条件ではなく、主観的人間活動がこれと不可分に結びついているから、距離を置くことは容易でなく、したがって、客観的な認識をうることも難しい。

(猪木正道『増訂 政治学新講』有信堂高文社)

1. 研究対象が、主観的人間活動と結びついているから
2. 歴史的变化の少ないものを研究対象としているから
3. 研究の対象から距離を置き、客観的に見やすいから
4. 研究対象が、客観的条件と結びついているから

問8

次の文章の（ A ）に入るものとして最も適当なものはどれですか。

人間の価値、人生の重さは、いかにひたむきに、精いっぱい生き抜いたかで決まると思います。どのような職業、境遇にあっても、真剣に生きている人間の姿はそれだけで、すがすがしく、美しい。

建築の仕事でも、一番大切なのは、あきらめずにどんな状況でも全力を尽くせる心の強さです。困難に挑戦しようとすれば、いかに全力で臨もうとも失敗することはある。でも最悪なのは、（ A ）ことです。失敗を恐れず〈本気〉で立ち向かえば、少なくとも自分自身は納得できるでしょう。

そんな勇気とガッツが、退屈な日常の繰り返しを無限の可能性に満ちた時間に変えていく。事務所の若いスタッフにも「絶対にあきらめるな」と口癖のように言っています。

（安藤忠雄「遠めがね虫めがね」朝日新聞2003年1月11日夕刊）

1. いたずらに困難な状況を自ら求めていく
2. 挑戦もせず最初からあきらめて逃げてしまう
3. 失敗に備えて周到な準備をしておく
4. 些細な問題に力を注ぎすぎてしまう

問 9

A市のバスシステムについて、次の文章で述べられていることと合っているものはどれですか。

A市では市内の公共交通機関といえばすべてバスである。自動車と共に存する交通機関として、地下鉄より建設費の安い、バスシステムが採用された。

他の都市と違い、特徴的なことは、主要施設をバスで結ぶのではなく、主なバスルートに沿って公共施設や商業施設が配置されるよう、都市開発が行われているということである。道路には専用バスレーンを設け、ひとつのバス停と次のバス停との距離を短くし、さらに、短い時間間隔でバスを運行している。そのため、バスは便利だという認識が市民に広まり、利用が定着した。

1. バスの方が他の交通機関より運賃が安い。
2. すでにあった市の施設をバスルートで結んだ。
3. バスルートに沿って、公共施設などが建設された。
4. 市民に対し、バスは便利であるという宣伝を行った。

問10

次の文章の（ A ）に入るるものとして、最も適当なものはどれですか。

携帯電話にメール機能が追加されたことによって、現代人のコミュニケーションの形も変わりつつある。

文字によるコミュニケーションは、相手の時間の都合を気にする必要がない点が大変便利である。自分の都合が良いときに発信すれば、相手も都合の良いときに見ることができるのだ。多忙な現代人にとってこれは大きなメリットである。

しかし、この便利な機能のおかげで、「声」を聞く、「声」を発するという、単純ながら重要なコミュニケーションの機会が少なくなってしまったように思われる。文章では、どうしても必要最小限のことだけを伝えることになりがちだし、声で表現できるさまざまな情感や雰囲気が切り落とされてしまう。もちろん効率性は大切だが、人生にはそれ以外の潤いも必要だろう。

こんな風に考えている私は、電車でとなり合わせた女性が無言で携帯電話の画面を見つめてひたすら送信する姿を見ると、いつも、（ A ），と思う。

1. 自分の気持ちを声で伝える大切さも忘れないでおきたい
2. 車内でのメールのやりとりは全面的に禁止すべきだ
3. 文字によるコミュニケーションはさらに普及していくだろう
4. メールは声を出さないですから電車向きの通信手段だ

問11

次の文章の（ A ）に入るものとして最も適当なものはどれですか。

スーパー・マーケットに行けば季節に関係なくあらゆる食材が並べられていますから、どうしても忘れてしまうことがあります。それは米でも豆でも野菜でも、一年を通して収穫されるのではなく、ほとんどのものがある季節にしか収穫されないということです。そして当然のことながら、短期間に食べきれないほど収穫されるときもあります。そのため、長期にわたって保存する必要がありました。

ところが、日本の気候は温暖で湿潤。極めて、（ A ）がそろっています。そこで、考えられてきたのが腐敗を^{はっこう}醸酵に変えるという知恵です。腐敗菌やカビによってダメになる前に、人間にとて都合のよい微生物を繁殖させて醸酵食品に変えてしまったのです。それらの醸酵食品を食べることによって、腸内の腐敗菌の働きを有用な微生物が抑える役割を果たします。^{*}ぬか漬けなどの場合は、ぬかからビタミンB群が野菜に移行するなど、栄養的な価値も高まります。顕微鏡もなく、微生物の存在さえわからない時代から行われた知恵には、ただただ驚くばかりです。

（幕内秀夫『粗食のすすめ 春のレシピ』東洋経済新報社）

*醸酵：発酵

*ぬか漬け：ぬか（米を精製する時に出る粉）に塩、水などをまぜて野菜類を漬けること。また、そのようにして漬けた物。

1. 変化に富んだ環境
2. 腐敗しやすい条件
3. 多様な醸酵食品
4. 保存しやすい食品

問12

次の文章は、「生き物の競争」について書かれたもの一部です。「カレイ」という魚に関して、筆者が述べていることはどれですか。

海底の砂地にもぐるカレイを考えてみましょう。カレイの仲間は、砂地に隠れて獲物のクモヒトデなどが近づいてきたところを襲^{おそ}って食べます。隠れていることが見つかると、獲物は逃げていってしまいます。そこで、他の個体よりもほんの少しカムフラージュにたけた色模様をしたカレイがいたとしましょう。そういうカレイは、他のもっと目立つ色模様のカレイよりも、捕食に成功する確率が高くなるはずです。この場合、カレイたちは、普通の意味では、自分のからだの色模様がどのくらい目立たないかに関して「競争している」とは言わないでしょうが、生き残って繁殖するということにおいて、確かに、からだの色模様は大きな影響を及ぼしています。

(長谷川真理子『進化とはなんだろうか』岩波書店)

1. 他のカレイより強い方が生存競争に勝つ。
2. 他のカレイより身体の色模様が美しい方が生存競争に勝つ。
3. 目立たないカレイの方が食べ物を獲得しやすい。
4. 目立たないカレイの方が他の生き物に襲われない。

問13

次の文章で筆者は、野生動物を家で飼うことについてどうすべきだと言っていますか。

最近は野生動物をペットとする人が増えている。しかし、本来なら自然の中で生きていた動物を家の中で飼うのだから、飼い主はその動物本来の習性を理解し、受け入れる努力をする必要がある。

例えば、野生のシマリスは自然の中ではとんぼ返りや反復横飛びはしないものだが、家で飼っているシマリスにはこれが時々見られる。また自分の尻尾^{しつぽ}や手足をかじる行動も、時には見られることがある。これらはストレス回避行動と呼ばれる行動で、シマリスがストレスを感じていることの現れである。ストレスの原因の一つには、本来は昼活動する昼行性のシマリスが、人間の生活に合わせて夜も起きていなければならないことが挙げられる。そこで、シマリスを飼うのなら、夜は暗くしてやるような配慮が何よりも大切になる。

1. 野生動物の習性を十分理解した上で飼うべきだ。
2. 野生動物を家で飼うことは無理なのでやめるべきだ。
3. 家で飼うなら野生動物にストレス回避行動をさせるべきだ。
4. 野生動物はできるだけ屋外で飼ったほうがいい。

問14

次の文章で、河口の環境悪化が起こる原因はどれですか。

河口には有機物も集積しやすい。川が運びこむ栄養塩類は河口の植物プランクトンの増殖をもたらすが、それらによって生産された有機物が、川が運びこむ有機物とともに、河口に集積するのだ。一般に、有機物は生物の働きによって二酸化炭素と水に分解されるが、水の中のさまざまな生物の共同作業によってこの過程がすみやかに進むこそが浄化にほかならない。生物たちによる有機物の処理能力が有機物の流入に追いつかなくなると、有機物が^{けんらく}*懸濁したり滞留したりして、環境悪化が起りやすい。

(加藤真『日本の渚』岩波書店)

*懸濁：にごること

1. 有機物が二酸化炭素と水に分解されること
2. 河口の生物が有機物を処理しきれなくなること
3. 河口の植物プランクトンが減ること
4. 河口の有機物が減ること

問15

次の文章の内容と合っているものはどれですか。

イカ漁といえば、夜の暗い沖合に漁船の集魚灯だけが白く輝いて見える光景を思い出す人も多いだろう。イカのいる水深100メートルの海中に光が届くようにイカ漁のランプはとても強く、宇宙からでも確認できるほどの明るさだという。が、今、消費電力が従来のランプの30分の1で済むという青色発光ダイオード（青色LED）の集魚灯の実験が始まっている。青色LEDの明るさは従来のランプに比べれば劣るが、青色の光は水深100メートルの海中にも届く。またイカの目は青色の波長に対する感度が高いという特徴もある。従来のランプと比べて購入費用は高いが、耐久性や発電のための燃料費を考えると、青色LEDでも採算は十分とれるという予測が出ている。実用化に向けて今も実験が行われており、近い将来、イカ漁の風景が変わりそうである。

1. 昔ながらのイカ漁の風景は変わってほしくない。
2. 青色LEDによるイカ漁は消費電力が大きい。
3. 収穫量を増やすために、明るい光で漁を行うほうがいい。
4. 青色LEDによるイカ漁の可能性が期待されている。

問16

次の文章で筆者が最も言いたいことはどれですか。

この自然界に実際に起っている現象は、決して再現可能ではないのである。同じことを二度実験してみても、同じ結果が出るとは限らない。一枚の紙をある高さから落してみても、同じ落ち方は、二度とはしない。しかしそれを再現不可能といつてしまえば、もはや科学の入る余地がなくなってしまう。それでこういう場合には、自然界にはちゃんとした法則があって、再現可能なのであるが、何かほかの理由で、同じ結果が得られなかつたのだと考える。それではほかの妨害を除いてやれば、すなわち外界の条件を一定にしてやれば、同じ現象が起るはずだとするのである。ほかの条件をなるべく一定にして、ある現象を起させてみる。それが実験なのである。

(中谷宇吉郎『科学の方法』岩波書店)

1. 自然科学の実験では、再現が不可能であるということ
2. 自然科学は、不可能なことを可能にするということ
3. 実験の前に自然界の現象について知っておくべきであるということ
4. 自然科学の実験は、一定の条件の下で行われるということ

問17

次の文章の内容と合っているものはどれですか。

わが国の教室のコミュニケーションにおいても、子どもたちは知らず知らずに「空気」による判断基準を学習していると思われる。口では欧米型の独立した人格を前提にコミュニケーションが語られるが、子どもたちが教室で実際に経験し学んでいるのは、「空気」のなかで、「空気」を感じながら、自分自身も「空気」を醸し出しながら行う、言語的・非言語的コミュニケーションである。たとえば今こういう質問をするのはまずいと子どもは直感的に「悟る」のであるが、それは論理的に考えてそうであるというよりは、「空気」が許さないと感じるからである。また、教室に沈黙がながれ緊張感が高まったとき、突然ある子がひょうきんなことを言って教室の空気が一変するというのはよく経験することであるが、その子は教室の緊張した「空気」を感じたのであり、その緊張を誰かが崩してくれることを期待している「空気」を感じて行動したのである。

(藤岡完治「学校を見直すキーワード」鹿毛雅治他編『学ぶこと・教えること－学校教育の心理学』金子書房)

1. 日本の子どもたちは、人との接し方を論理的に学んでいる。
2. 緊張した雰囲気の中では、ひょうきんなことを言わなければならない。
3. 日本の子どもたちは、場の雰囲気を感じながら人との接し方を学んでいる。
4. 日本の子どもたちは、欧米と同じようなコミュニケーションの方法を学んでいる。

問18

次の文章の中で筆者は、どういうことに対して「虫がよすぎる」と言っていますか。

パリに半年ほど滞在していた時のことだ。「ぼくの知人の某氏がパリへ行く。よろしく」という手紙を友人から受けとったのである。私の友人は気軽にそう書いてよこしたのだが、いったい「よろしく」とは何を要求しているのか、こちらにはさっぱり見当がつかない。空港まで出迎えて欲しい、というのか、ホテルをとっておいてもらいたい、というのか、パリを案内してやってくれ、というのか、一度ぐらい食事を共にしてもらえまいか、というのか。私はさんざん思い悩んだ末、具体的な依頼がないかぎり、何もしないことにした。そのような判断までこちらにさせるというのは——冗談ではない、あまりにも甘えすぎであり、虫がよすぎる、と思ったからだ。

「よろしく」という言葉は一見、相手の意志や判断を尊重する言い方のように思える。しかし、よく考えてみると、それは責任を相手に転嫁させることによって、自分の責任をのがれようとする呪文ではないか。

(森本哲郎『日本語 表と裏』新潮社)

1. 何をすべきかまでこちらに考えさせること
2. 一度に多くのことを依頼してくること
3. こちらの意志や判断を尊重していること
4. 依頼の手紙が急であったこと

問19

次の文章は、『「反」読書法』という本の一部分です。この文章の内容と合っているものはどれですか。

かりにも読書法と銘うっているのに、この本の題名になぜ「反」をつけるのでしょうか。それは、読書とは基本的にエンターテインメントであり、その喜びをこわしかねない「読書法」や「読書術」というものを私は信じないからです。あれこれの大家や権威がこれこの本を読むべきだとか、学生時分にはこの本を読まなくてはならない、といった啓蒙主義じみた読書法ほど、あてにならないものはありません。往々にして、学問的な権威と呼ばれる人びとに限って、読書の範囲が狭いことも珍しくありません。

…（略）… せいぜい、読書法というものがあるとすれば、人によって違いはあるでしょうが、限られた時間のなかでどう本を読んだらよいかということに中心をおくべきでしょう。「この本を読むべし」といった高みからの説教節になってはいけないです。

（山内昌之『「反」読書法』講談社）

1. 学生時代は、大家や権威が勧める本を読むべきだ。
2. 読書法について書かれた本を読むなら、^{けいもう}啓蒙主義的なものがいい。
3. 読む本の範囲を狭くすることが、「反」読書法だ。
4. どんな本を読むべきかということは、人から教わることではない。

問20

次の文章の筆者が「創作」をする際の方法として、最も適当なものはどれですか。

創作とは、自分のイメージを具現化する作業である。何を創るのか、どうして創るのか、そのことを自問自答しながら頭の中でイメージを作っていく。そうすることで作品の輪郭を決定するのである。さらにその際、その作品が“見られる”ことを意識する。これは、創作の過程で何度も行う内省とも言えるが、作品の出来上がりを予測するときに、それを見る人の目や、その先の心までを意識するのである。自分の作品を見る人が、どう感じるか、何をイメージするか、そこまでを創作中に十分に意識するのが私の方法である。

1. 見る側の人たちと十分に話し合う。
2. 他人の評価をまったく気にしない。
3. 他の作品をたくさん見てイメージを作る。
4. 他の人が自分の作品をどう見るかを考える。

聴解問題

説明

聴解問題は、音声を聴いて答える問題です。問題も選択肢もすべて音声で示されます。問題用紙には、何も書かれていません。

問題は一度しか聴けません。

このページのあとに、メモ用のページが3ページあります。音声を聴きながらメモをとるのに使ってもいいです。

聴解の解答欄には、『正しい』という欄と『正しくない』という欄があります。選択肢1, 2, 3, 4の一つ一つを聴くごとに、正しいか正しくないか、マークしてください。正しい答えは一つです。

1番の前に、一度、練習をします。

- × モ -

- × モ -

聽読解問題

説明

聽読解問題は、問題用紙に書かれていることを見ながら、音声を聴いて答える問題です。

問題は一度しか聴けません。

それぞれの問題の最初に、「ポン」という音が流れます。これは、「これから問題が始まります」という合図です。

問題の音声の後、「ポン」という、最初の音より少し低い音が流れます。これは、「問題はこれで終わりです。解答を始めてください」という合図です。

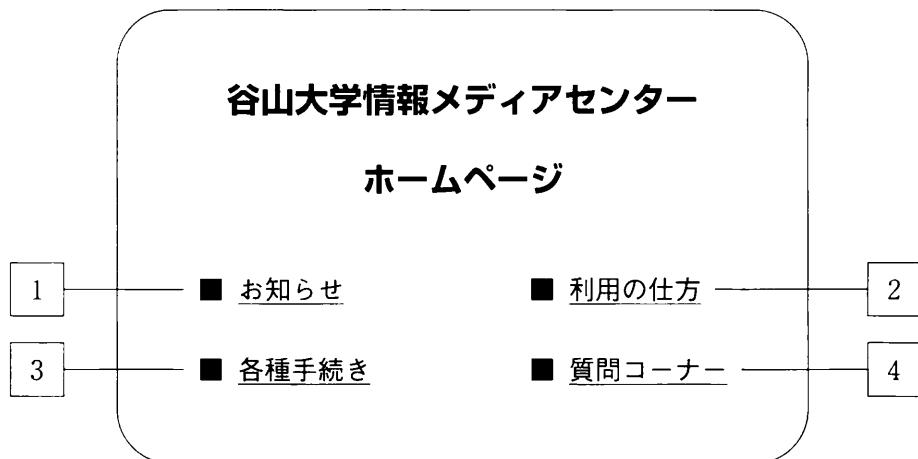
選択肢 1, 2, 3, 4 の中から答えを一つだけ選び、聽読解の解答欄にマークしてください。

1 番の前に、一度、練習をします。

聴読解問題

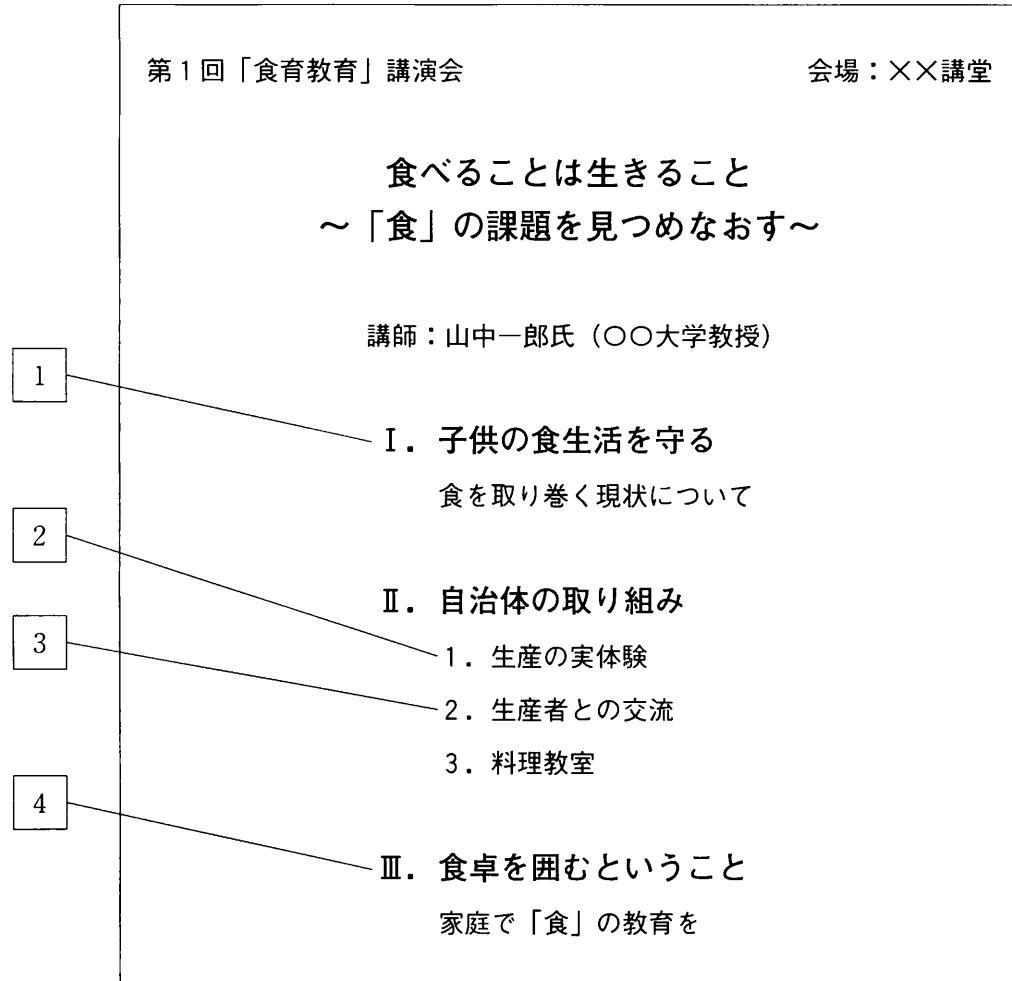
練習

学生がコンピュータの画面を見ながら先生の説明を聞いています。学生は今、画面のどの項目を選べばいいですか。



1番

先生が、「子供に対する食べ物の教育」について話しています。この先生は、今、どの部分について話していますか。



2番

男子学生と女子学生が、新刊案内を見ながら話しています。この男子学生は、このあと、どの本を買うことにしましたか。

1

○○大学書籍部

今月の新刊

2

『情報リテラシー』

○○○○著

レポートや論文作成のための情報検索・文献検索の方法を解説。

『初めてのレポート・論文』

XXXXX編

原稿用紙の使い方、表記法、章立て、参考文献など基本ルールを説明。

3

『伝わるレポート・論文の書き方』

△△△△著

語句や表現、文章の組み立て方など説得力のある文章の書き方の解説。

4

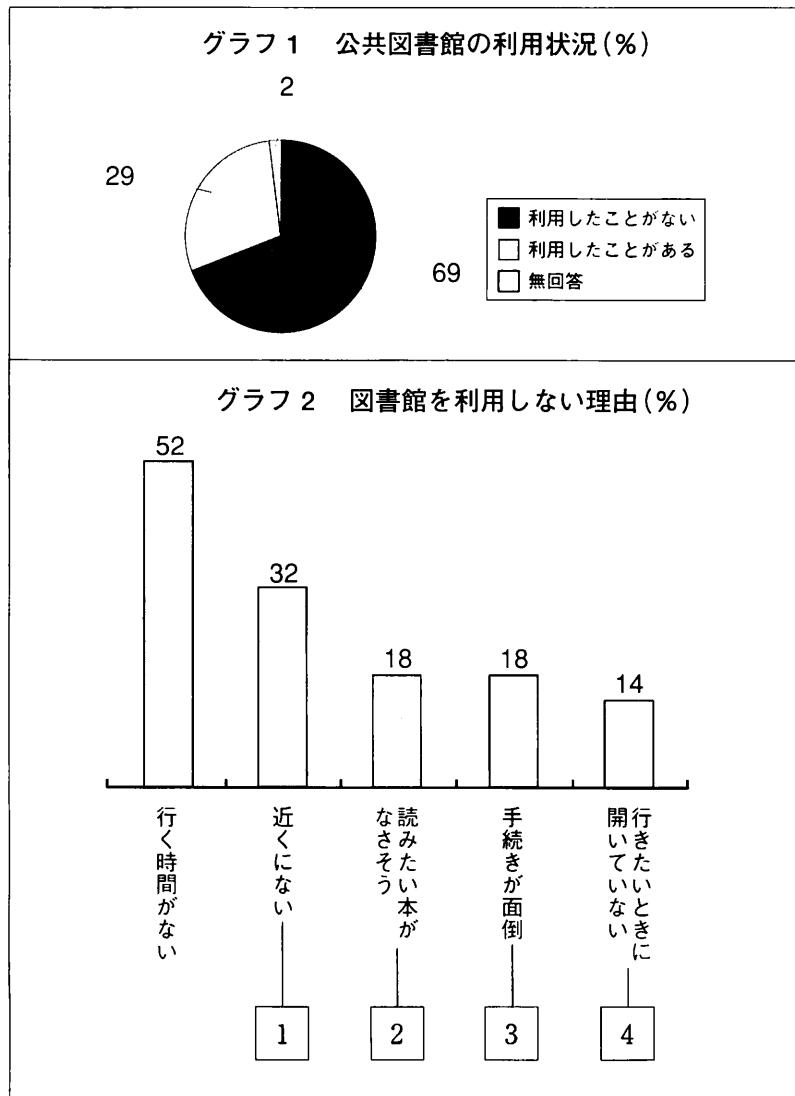
『よい論文を書くために』

□□□□編

論文の型、アウトラインの作成法など論文作成の技法を解説。研究者必見！

3番

女子学生と男子学生が、資料を見ながら発表の準備をしています。この二人は、資料のどの項目をヒントに発表のテーマを決めましたか。



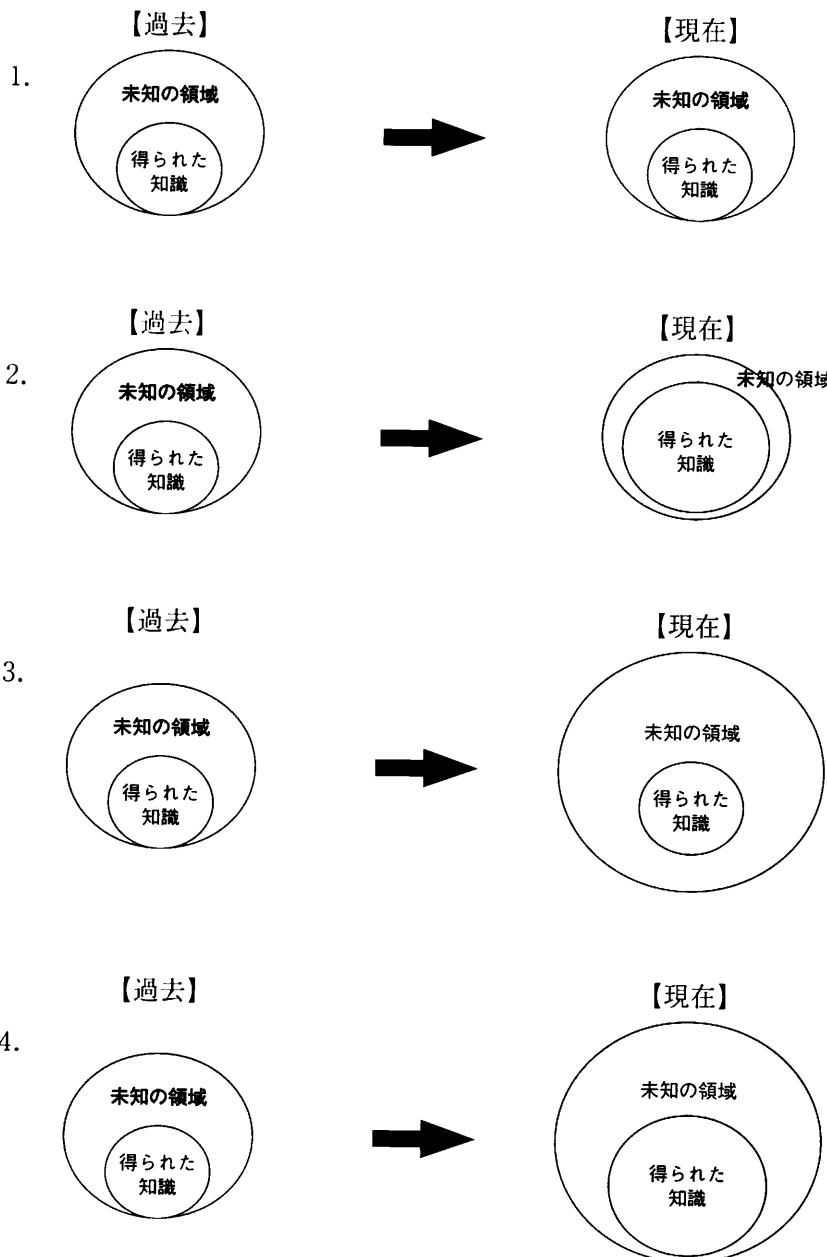
(「第59回読書世論調査：若年層にじわり浸透 新しい読書形態次々（その1）」毎日新聞2005年

10月26日 を参考に作成)

4 番

ある学者が「科学のイメージ」について話しています。

この話の内容を図で表すとどのようになりますか。



5 番

女子学生が、授業で調査結果の発表をしています。この女子学生は、調査結果のどこに注目していますか。

表1 医師が間違いを指摘するときの抵抗感 (%)

指摘する相手 抵抗感の度合い	後輩	同期	先輩
まったくない	90	78	47
多少ある	10	18	43
かなりある	0	4	10

The diagram shows four numbered boxes (1, 2, 3, 4) pointing to specific data points in the table:

- Box 1 points to the value 90 in the 'まつたくない' row under '後輩'.
- Box 2 points to the value 47 in the 'まつたくない' row under '先輩'.
- Box 3 points to the value 0 in the 'かなりある' row under '後輩'.
- Box 4 points to the value 10 in the 'かなりある' row under '先輩'.

(大坪康介、島田康弘、森永今日子、三沢良「医療機関における地位格差とコミュニケーションの問題－質問紙調査による検討－」『実験社会心理学研究』2003年 第43巻第1号 を参考に作成)

6 番

海外研修のリーダーが、参加学生にパンフレットを見せながら、海外の空港での注意事項について説明しています。このリーダーが言いつorgotなことはどれですか。

空港での注意事項（荷物）

●預け入れ荷物

- 1 • 飲食物は入れないこと
- 2 • 写真フィルムは入れないこと
- 3 • 施錠しないこと

●機内持ち込み荷物

- 4 • ^{つめ} 爪切り以外の刃物は入れないこと

※その他、空港係員の指示に従ってください！

7 番

先生が、環境学の授業で、環境保全への取り組みについて話しています。この先生が泊まったホテルで実際に経験した例は、プリントのどの取り組みにあたりますか。

環境学概論 I

1. 環境保全へのさまざまな取り組み

1－1. ホテルの場合

環境に配慮する取り組み

1

・省エネルギー・省資源の努力

2

・環境配慮商品を選んで購入

3

・廃棄物の分別

4

・環境に配慮したホテルであるという情報の公開

8番

男子留学生が先生にアンケート項目のチェックをしてもらっています。この先生が問題があると言った質問はどれですか。

コンピュータの使用実態アンケート

このアンケートは、みなさんがどのようにコンピュータを利用しているかを調べるためのものです。集計結果は、社会調査法の授業での発表に使います。ご協力をお願いいたします。

社会学科 XXXX

質問1 あなたは自分のコンピュータを持っていますか。

持っている 持っていない

質問2 あなたはインターネットをどのくらい使いますか。

()

質問3 インターネットのために一ヶ月どのくらいお金を使いますか。

()円くらい

質問4 あなたはインターネットを何に使っていますか。当てはまるものに○をつけてください。

情報を探索する メールを送受信する ホームページを見る

ショッピングをする その他

1. 質問1

2. 質問2

3. 質問3

4. 質問4

9番

先生が、燃料電池について話しています。この先生が最後にする質問の答えとして適当なのは、資料のどのタイプの燃料電池ですか。

	1 固体高分子型 (PEFC)	2 りん酸型 (PAFC)	3 溶融炭酸塩型 (MCFC)	4 固体電解質型 (SOFC)
原料	都市ガス、LPG等	都市ガス、LPG等	都市ガス、LPG、 石炭等	都市ガス、LPG等
作動温度	常温～約90°C	約200°C	約650°C	約1000°C

(社団法人日本ガス協会 http://www.gas.or.jp/fuelcell/contents/01_6.html を参考に作成)

10番

男子学生と女子学生が、体験入社のリストを見ながら話しています。

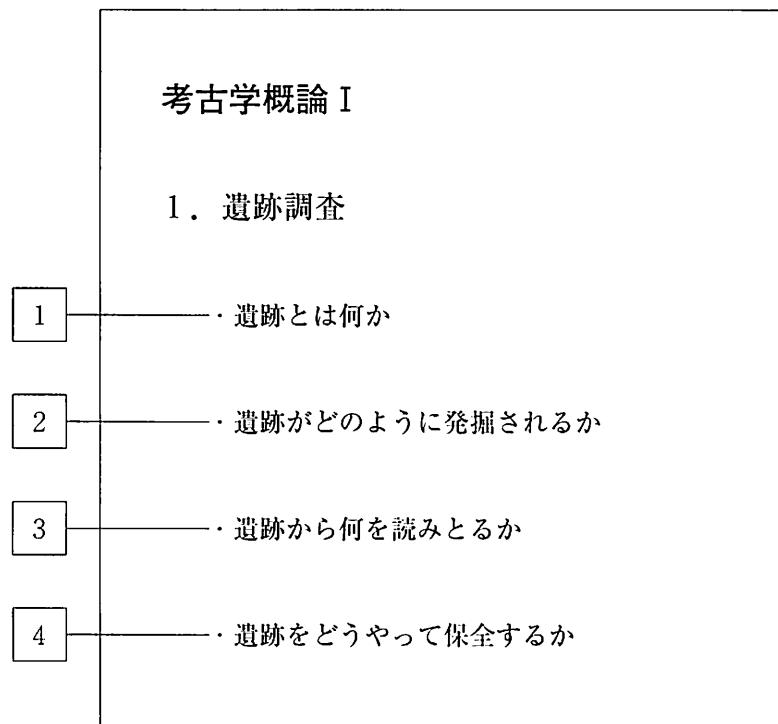
この男子学生は、女子学生にどの会社に応募するように言っていますか。

	A社	B社	C社	D社
事業内容	情報処理システム提供	パソコンのソフトウェアの開発	本のリサイクルショップ	雑誌、書籍の出版
募集職種	システム開発部門での基礎研修	社内ネットワーク運営補助作業	店舗経営、店舗オープン関連業務	雑誌の編集記者の補助
募集人員	15名	5名	約20名	10名×2回
実施期間	夏休み期間中	8月～9月の2週間	随時	春期、夏期に2週間(応相談)
報酬	なし	時給1200円	交通費のみ支給	奨励金として2万円
応募方法				

1. A社
2. B社
3. C社
4. D社

11番

先生が、考古学の授業で、遺跡調査について話しています。この先生が今話しているのは、プリントのどの部分ですか。



12番

学生が、旅行に関する調査について話しています。この学生はどのツアーを事例として取り上げていますか。

トラベル社 夏のおすすめツアー

1 A. 世界文化遺産を訪ねる旅 タイ4日間

国立博物館をじっくり見学
タイ人学生ボランティアによる日本語ガイド付き

2 B. シェイクスピアの生涯をたどる旅 イギリス8日間

イギリス文学の専門家(東日本大学教授 伊藤清氏)が同行
出発前にはシェイクスピアに関する講演会を開催

3 C. 中国 歴史の都をめぐる旅 5日間

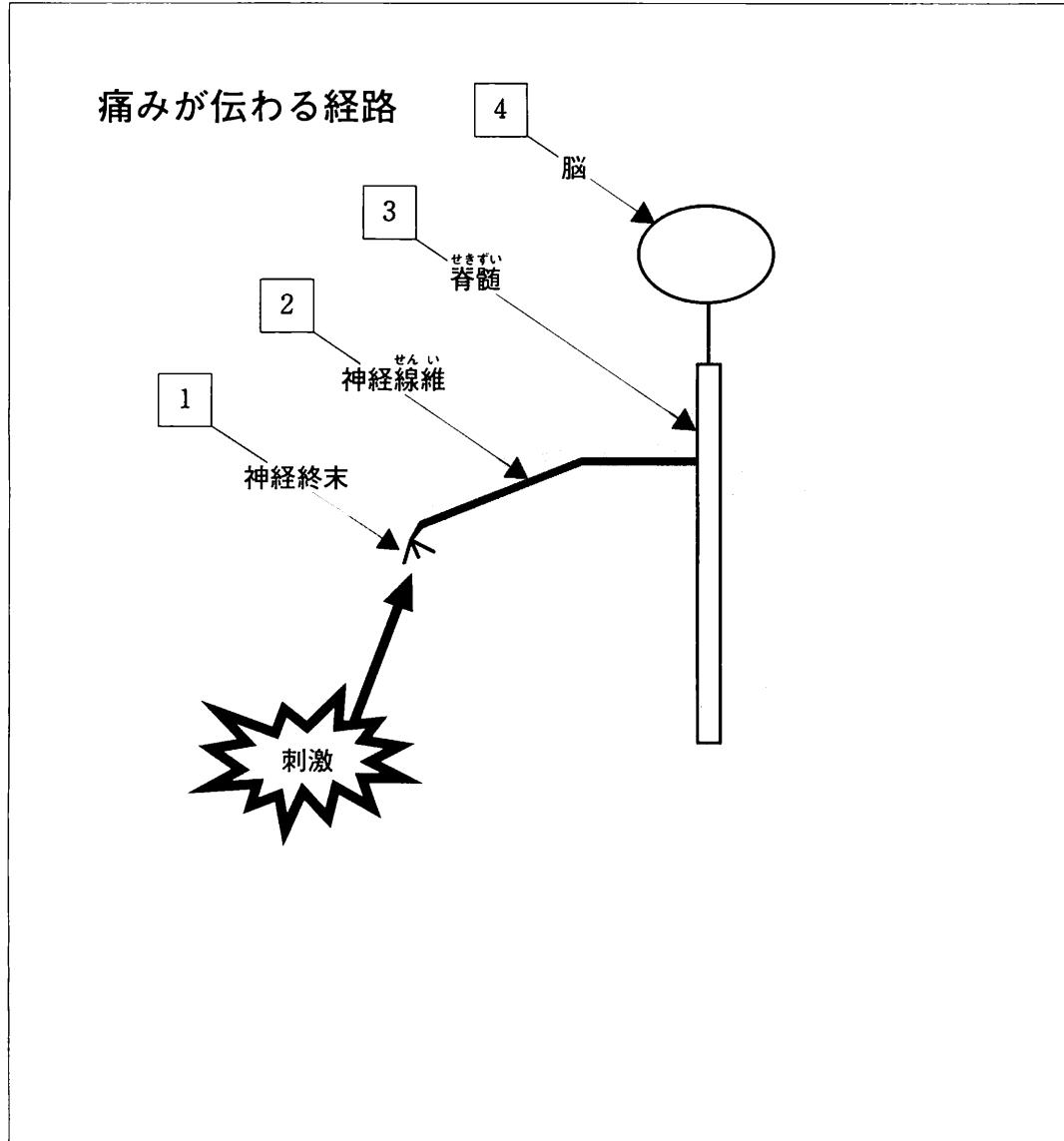
北京・西安の見どころを全てまわります
今なら5日間でたったの3万円

4 D. アマゾンの自然に触れる旅 南米10日間

期間中、環境問題世界大会への参加、植林ボランティアなども
できます

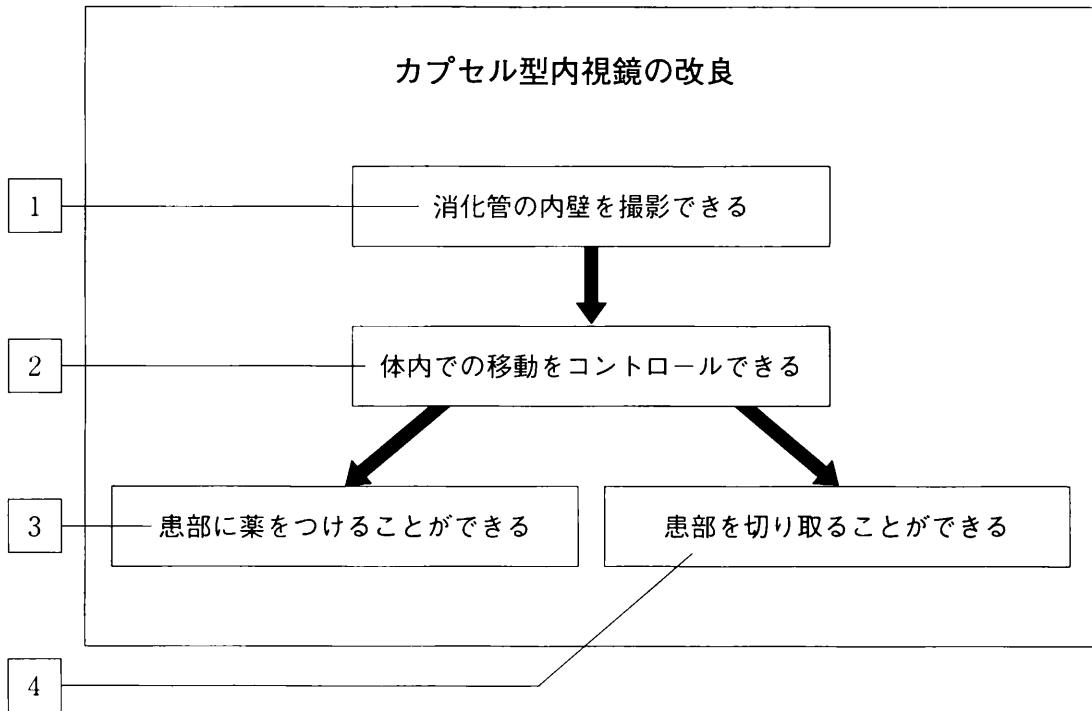
13番

先生が、痛みの伝わる仕組みについて図を見せながら説明しています。この先生が例として挙げる痛みは、図のどの部分に異変が生じたことによるものですか。



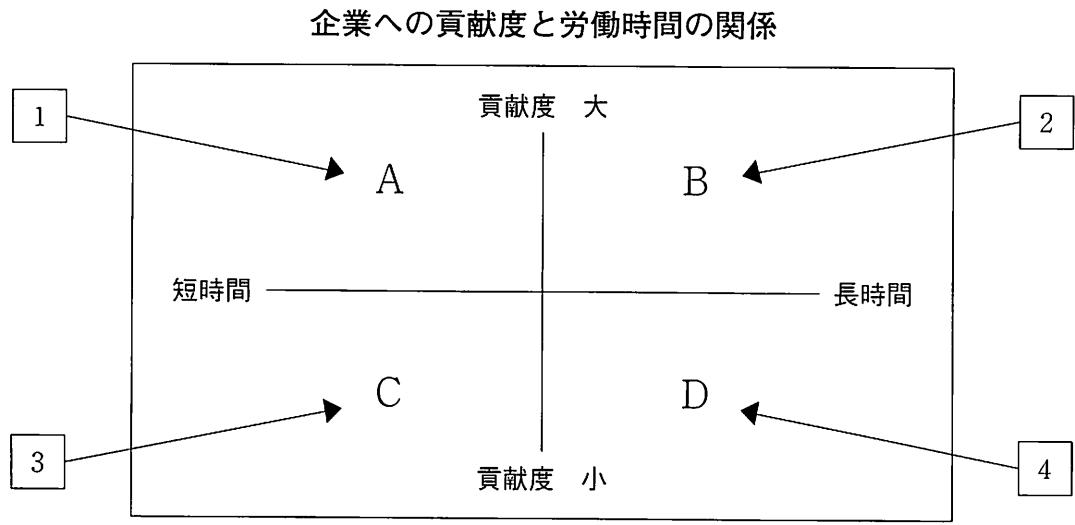
14番

先生が、「カプセル型内視鏡」という医療器具について説明しています。先生は、この器具は、現在、どの段階まで実用化されていると言っていますか。



15番

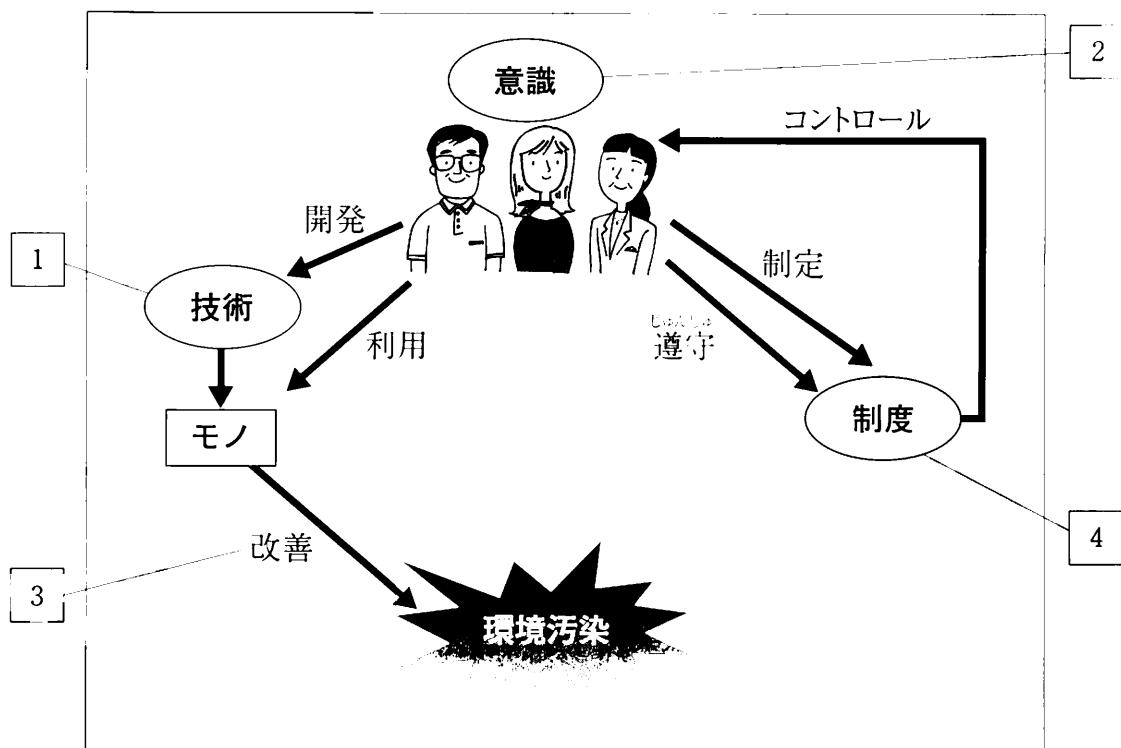
先生が、労働時間と企業への貢献度について、図を見せながら説明しています。この先生が挙げる例は、図のどこにあたりますか。



(清家篤『労働経済くやさしい経済学シリーズ』東洋経済新報社 を参考に作成)

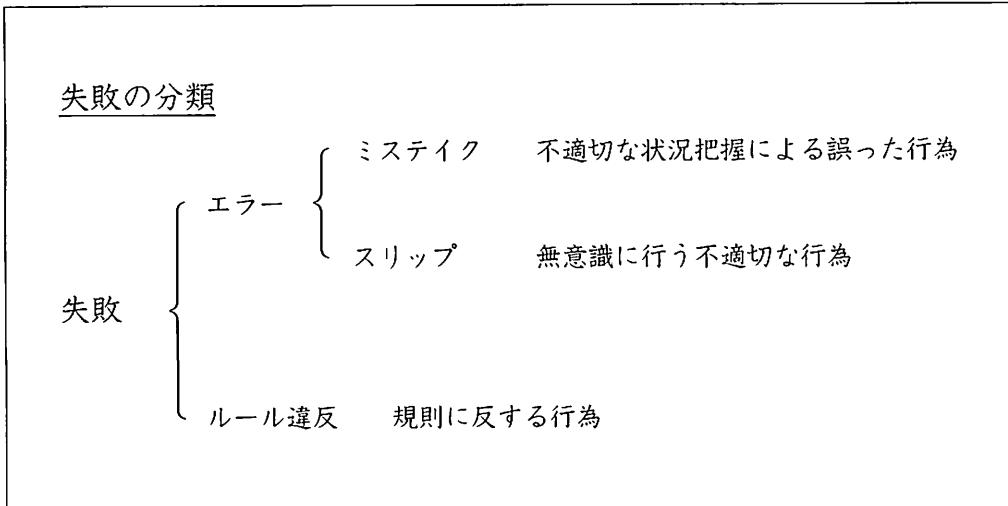
16番

先生が、環境問題を改善する方法について話しています。この先生が最も大切だと言っているのは、図のどの部分ですか。



17番

男子学生と女子学生が、心理学のノートを見ながら話しています。この男子学生の失敗は、どれに分類されますか。



(大山正・丸山康則『ヒューマンエラーの心理学 一医療・交通・原子力事故はなぜ起るのか』

麗澤大学出版会 を参考に作成)

1. ミステイク
2. スリップ
3. ルール違反
4. どれでもない

18番

男子学生と女子学生が、プリントを見ながら話しています。この男子学生が提案している活動は、プリントのどの部分と最も関係がありますか。

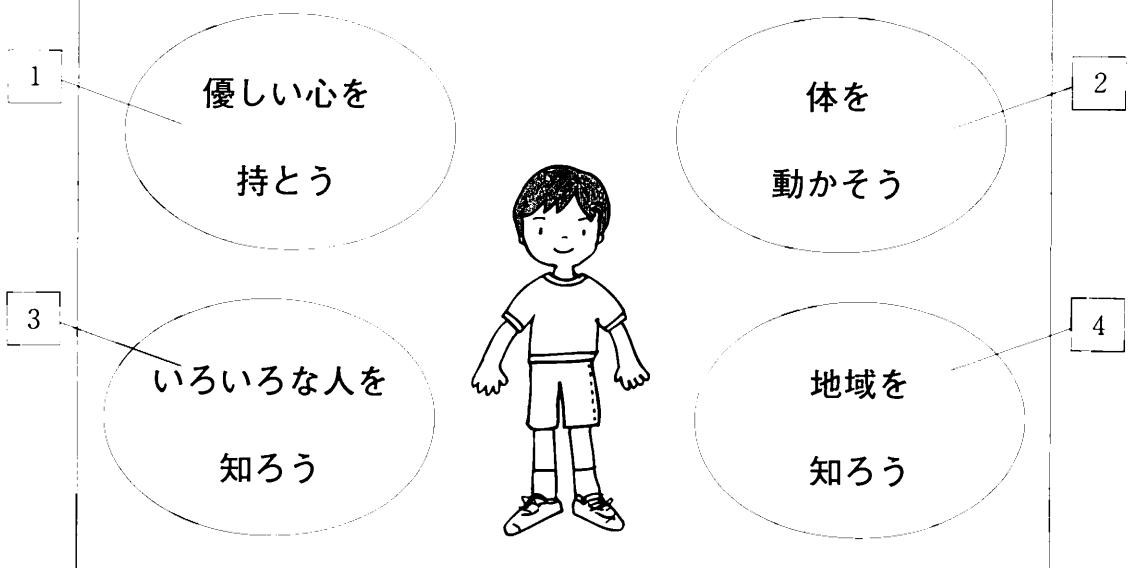
原田研究室 12月の地域交流会について

以下の方針に沿った活動を企画・運営する。

活動内容：地域の子どもたちとの交流

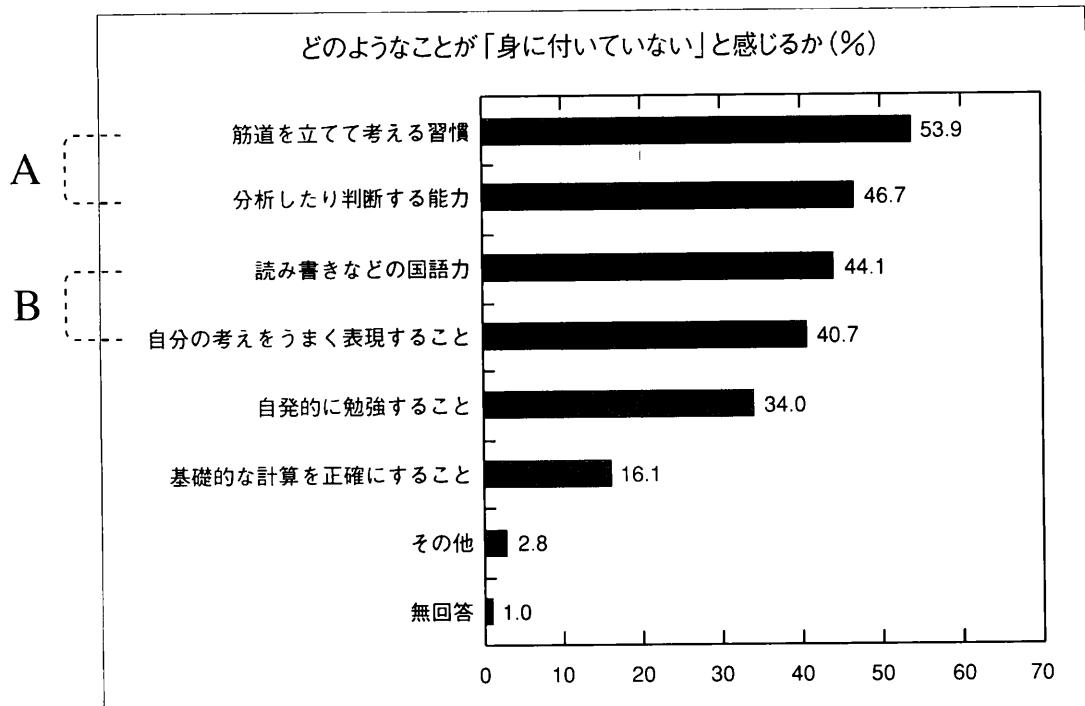
条件：子どもたちに対し、学習目標を設定する。

〈子どもたちの学習目標の例〉



19番

先生が、授業である調査の結果を見せて、男子学生に意見を聞いています。この男子学生自身に当てはまるのはどれですか。



(中央教育審議会大学分科会制度部会（第7回）「大学における人材育成についての企業からの指摘」

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/gijiroku/003/04052101/004/012.htm

を参考に作成)

1. Aのみ
2. Bのみ
3. AとB
4. AもBも当てはまらない

20番

先生が、鳥の鳴き声の役割を調べた実験について話しています。この実験から、鳥の鳴き声にはどのような役割があることがわかりましたか。

図1

実験地域内の区分

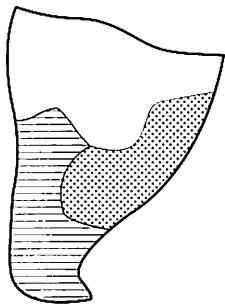
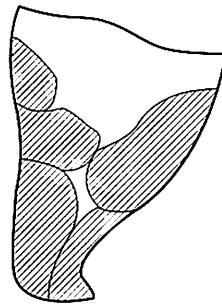


図2

8時間後



A 鳴き声

鳥が棲みついた地域

B 音

C スピーカーなし

(図：小西正一「小鳥はなぜ歌うのか」岩波書店 を参考に作成)

1. メスを呼び寄せる
2. もともとそこに棲んでいた鳥を呼び寄せる
3. 他の鳥を寄せつけない
4. 他の鳥の侵入を促す

この問題用紙を持ち帰ることはできません。

● 聴解問題スクリプト

Track 4

練習 女子学生と男子学生が、山田さんとの待ち合わせについて話しています。この二人はこれからどうしますか。

女子学生：山田さんに電話した？

男子学生：うん。

女子学生：何だって？

男子学生：急用ができたから、ちょっと遅れるって。待ってるって言ったんだけど、先に行ってくれって。

女子学生：じゃ、そうする？ でも、山田さん、研究会の場所、知ってるのかな？

男子学生：どうだろう？

女子学生：また、電話してみたら？

男子学生：いや、大丈夫だよ。先にどうぞって言ったんだから。

女子学生：そう言ったのなら、大丈夫ね。

この二人はこれからどうしますか。

1. 山田さんを待ってから行く。
2. 山田さんに先に行ってもらう。
3. 山田さんに電話をする。
4. 山田さんより先に行く。

Track 6

1番 大学の職員が、入学式のあと次の日の予定について話しています。留学生は、午前のオリエンテーションが終わったらどうしますか。

それでは、明日の予定ですが、午前中の全体オリエンテーションは、10時30分から12時までで、この講堂で、全員に共通することについて説明します。えー、午後は1時半から、学科ごとにオリエンテーションを行います。この講堂ではなく、1号館で行いますから、気をつけてください。なお、留学生は、午前中のオリエンテーション終了後に生活ガイダンスを行います。健康保険の手続きに必要な書類も渡しますので、午前の部が終わり次第、留学生センターへ行ってください。時間は15分くらいです。そのあと、1時半からの予定は全員同じです。

留学生は、午前のオリエンテーションが終わったらどうしますか。

1. 学科のオリエンテーションを受けに講堂へ行く。

2. 生活ガイダンスを受けに留学生センターへ行く。
3. 学科のオリエンテーションの間に生活ガイダンスを受ける。
4. 健康保険の手続きのために1号館へ行く。

Track 7

2番 女子学生が男子学生に大学の行事の手伝いを頼んでいます。この男子学生はどんなことをしますか。

女子学生：今度、高校生が大学生活を体験しに大学に来るんだけど。

男子学生：うん、掲示板で見たよ。講演をきいたり、実験をやったりするんでしょう？

女子学生：そう。私、それを手伝うんだけど、一緒にやらない？

男子学生：えっ？ 何をすればいいの？

女子学生：会場のセッティングとか、実験の手伝いとか、ディスカッションに参加するとか。

男子学生：ディスカッションは、ちょっと苦手だなあ。

女子学生：実験はどう？ たぶん、高校生がうまくできなさそうだったら手伝うぐらいだと思うけど。

男子学生：それならいいかな。じゃあ、やってみるよ。

この男子学生はどんなことをしますか。

1. 講演をきく。
2. 会場の片づけをする。
3. ディスカッションに参加する。
4. 実験を手伝う。

Track 8

3番 先生がサクラについて話しています。この先生は、ソメイヨシノというサクラは、どんな方法で増やされたと言っていますか。

一口にサクラと言っても様々な種類がありますが、一番よく見かけるサクラはソメイヨシノという種類です。日本にあるサクラのうち、7、8割がソメイヨシノだと言われています。今から150年ほど前の江戸末期に、2種類のサクラを交配させて、1本のソメイヨシノができました。しかし、サクラの仲間は、同じ木に咲いている花同士では受精ができず、種ができません。そこで、最初のソメイヨシノから、枝の一部などを切り取って、それを育てて増やしていました。このようにして1本の木から作られたので、日本中のソメイヨシノはすべて、同じ遺伝子を持っているのです。

この先生は、ソメイヨシノというサクラは、どんな方法で増やされたと言っていますか。

1. 木の一部を切り取って、それを育てた。
2. 種を撒いて、芽から育てた。
3. 増やすたびに他の種類の木と交配させた。
4. 遺伝子を操作して複製を作った。

Track 9

4番 女性と男性が説明書を見ながら話しています。この女性がこの説明書について最も不満に思っていることは何ですか。

女性：ねえ、こここのやり方教えてくれない？ 説明書読んだんだけど、よくわからなくて……。

男性：あ、それはね、こうすればいいんだよ。

女性：そうか。ありがとう。でも、説明書ってどうしてこんなにわかりにくいんだろう。

男性：確かにね。字は小さいし、カタカナの言葉が多いし……。

女性：でも、カタカナでも、知ってる言葉ならいいのよね。基本的にカタカナとか漢字とかの問題じゃなくて、一般の人には何のことかさっぱりわからない難しい言葉って多いじゃない。

男性：うん。

女性：もう少しなんとかしてもらえないかなあ。

男性：まあ、やり方を知ってる人がそばにいて、気軽に聞ければいいけどね。

女性：うん、でも、いつもってわけにはいかないし。

この女性がこの説明書について最も不満に思っていることは何ですか。

1. 説明書の字が小さいこと
2. 説明書にカタカナの言葉が多いこと
3. 説明書に使われている言葉がわかりにくいこと
4. 教えてくれる人がいつもそばにいるとは限らないこと

Track 10

5番 男子学生と女子学生がニュースについて話をしています。この女子学生がこのニュースについておかしいと思っていることは、なんのことですか。

女子学生：ねえ、この間さあ、特急電車が、ふだんは止まらない駅に止まったっていうニュースがあったよね。

男子学生：うん、受験生が間違って乗っちゃって、試験に遅れそうになったとか言ってた

ね。

女子学生：それって、ちょっとおかしいと思わない？

男子学生：そう？ 行き先が変わるわけじゃないし、そのくらいしてもいいと思うけど。

女子学生：でも、他のお客さんで、時間ぎりぎりで急いでいる人もいたかもしれないでしょう。

男子学生：じゃあ、お客様に「止まってもいいですか」って車掌が聞くべきだったってこと？

女子学生：まさか、お客様一人ひとりの了解を得るなんてことはできないでしょう。特急電車なんだから、めったなことでその役目を変えるようなことをしてはいけないって思うのよ。

この女子学生がこのニュースについておかしいと思っていることは、どんなんことですか。

1. 受験生が電車を間違えたこと
2. 電車を止める前に乗客に許可をとらなかったこと
3. 停車のアナウンスが流れなかったこと
4. 一人の乗客の都合が優先されたこと

Track 11

6 番 大学の先生が講義をしています。この先生が最も言いたいことは何ですか。

今日は、野菜のとり方についてお話しします。

健康のために野菜を多く食べるようにしている、という人は手をあげてみてください。
ああ、ありがとうございます。おおぜいいますね。いいことだと思います。

ただ、大学の食堂で皆さんの様子を見ていると、サラダを食べている人が多くて、煮たりゆでたりした野菜を食べている人は少ないですね。実は、サラダだと、どんなにたくさん食べても、野菜の量としてはたいしたことがないんです。その上、油の入ったドレッシングやマヨネーズをたくさんかけたりすると、その分カロリーも増えます。もちろん、サラダも食べないよりは食べたほうがいいんですが、もう少し、煮た野菜、ゆでた野菜を食事に取り入れてみるといいと思います。

この先生が最も言いたいことは何ですか。

1. 煮たりゆでたりした野菜をもっと食べたほうがいい。
2. 野菜を食べるときにはサラダにしたほうがいい。
3. サラダは食べすぎないようにしたほうがいい。
4. 野菜はとりすぎないように気をつけたほうがいい。

7番 コンピューター室で、男子学生が係の人と話しています。この男子学生は、これから何をしますか。

男子学生：あのう、ちょっと伺いたいんですが。

係の 人：はい。何でしょう。

男子学生：授業で実験をしてデータを取ったんですが……。

係の 人：はい。

男子学生：そのデータを計算するソフトが、ここのパソコンに入ってないんです。

係の 人：ああ、そういうソフトは入ってないですね。

男子学生：あの、それで、コンピューター室で購入してパソコンに入れてもらうことはできなでしようか。

係の 人：ああ、そういう場合はね、指導教員から申し込んでいただかなければならないんですよ。図書館とは違って、学生から直接、希望を聞くようなことはしていないんです。

男子学生：あ、そうですか。さっそくお願ひしてみます。ありがとうございました。

この男子学生は、これから何をしますか。

1. パソコンにソフトを入れる。
2. ソフトを買いにいく。
3. 指導教員に頼む。
4. 図書館に希望を出す。

8番 先生が次回の授業の予定を話しています。次回の授業で何をすると言っていますか。

では、今日の授業はこれで終わりにしますが、来週の授業のための課題があります。次回の授業までに教科書の第2章「コミュニケーションの方法」のところを読んで、1,000字程度のレポートにまとめて、ゼミの参加者全員に対してメールで送ってください。授業は水曜日ですから、遅くとも月曜日の夜には送ってください。次回の授業は、それをもとにみんなでディスカッションします。ですから、他の人のレポートにも必ず目を通してください。自分のレポートの内容については、質問されたときにきちんと答えられるようにしておいて下さい。

先生は次回の授業で何をすると言っていますか。

1. 第2章「コミュニケーションの方法」を読む。

2. 1,000字程度のレポートを書く。
3. レポートをもとにディスカッションする。
4. クラスのみんなのレポートを読む。

Track 14

9番 講演会で、女性が日記について話しています。この女性は、何のために日記を書いていると言っていますか。

一口に日記といっても、その日のスケジュールや思いついたアイデアを書きとめておく、手帳のような日記から、作家が公表するために書いた日記や交換日記のように、誰かが読むことを前提に書いた日記まで、いろいろあります。私の場合、日記に自分の気持ちは書かないことにしています。後で読んだときに、そのときの自分の感情にとらわれないで、経験をできるだけ客観的に思い出して見直したいからです。でも、そのためには、どんな経験だったのか、時間が経ってもわかるように書いておかなければなりません。それで、実際に他人に見せはしませんが、他人が読んでもわかるくらい、事実を丁寧に記録しておくようにしています。

この女性は、何のために日記を書いていると言っていますか。

1. 自分の経験を人と比べるため
2. 自分の経験を人に伝えるため
3. 自分の経験から気持ちを思い出すため
4. 自分の経験を振り返るため

Track 15

10番 学生が先生にアンケート調査について相談しています。この先生は、この調査で注意すべきことは何だと言っていますか。

学生：先生、アンケート調査のことで相談があるんですが、今お時間よろしいですか。

先生：いいですよ。ああ、高校生に、授業についての評価をしてもらうんでしたね。

学生：はい。

先生：対象も内容も問題ないでしょうね。で、アンケートはいつ行うつもりですか。

学生：準備ができしだい、したいと思っています。

先生：3学期の途中ということは、まだ成績が出ていないときですよね。自分の成績が出ていないときにこういう質問をすると、生徒はつい優等生的な答えをしてしまうんじゃないでしょうかねえ。

学生：優等生的な答え……ですか？

先生：ええ、正直に答えると成績に影響するかもしれないという考え方から、先生の授業の仕方について少し高めの評価をしてしまう可能性があります。そうするとこのアンケートがどこまで信頼できるものか疑わしくなってしまいますよ。

学生：ああ、なるほど……。それについてはもう一度考えてみます。

先生：そうしてください。ところで、アンケートは何人ぐらいを予定しているんですか。

学生：たぶん30人ぐらいになるだろうと思います。

先生：そうですか。わかりました。じゃあ、がんばって……。

この先生は、この調査で注意すべきことは何だと言っていますか。

1. アンケートの対象者
2. アンケートの時期
3. アンケートの内容
4. アンケートの対象人数

Track 16

11番 先生が、授業で、動物園と農家が行っている協力関係について話しています。先生は、この動物園の動物は、どのような野菜を食べていると言っていますか。

ある動物園では、農家から野菜を動物のエサとして無料で提供してもらい、代わりに、肥料として動物の糞を提供するというシステムをとっています。

農家が野菜を無料で提供して、採算がとれるのかと思うでしょう。しかし、食べられる野菜でも売れ残ることがあります。日本の消費者は、形が整っていて大きい野菜を好む人が多いため、小さかったり、傷が少しでもあったりする野菜は市場になかなか出せません。このシステムによって、売れない野菜を無駄にせずにつみ、さらに、肥料をもらうことができるというわけです。

先生は、この動物園の動物は、どのような野菜を食べていると言っていますか。

1. 安く買った形のよい野菜
2. 安く買った売れ残りの野菜
3. ただでもらった形のよい野菜
4. ただでもらった売れ残りの野菜

Track 17

12番 自動車会社の人が、新型のトラックについて紹介しています。このトラックを使った場合、今までの方法に比べてよくなるのはどんな点ですか。

大学の学園祭や屋外でのイベントでは、よく、簡単な食べ物を売る店が出ていますが、たいていの場合、使った後洗わずに捨てられるタイプの食器が使われています。後片付けの手間がなく、便利なのですが、環境問題に関する意識が高まるにつれて、これでいいのだろうかという声が出てきました。そこで私どもでは、イベントなどで出るゴミの量を少しでも減らすため、新型のトラックを開発しました。トラックの荷台に食器洗い機が取り付けられているもので、イベント会場にこのトラックを横付けすれば、その場で食器を簡単に洗い、再利用することができます。このトラックは、1日に700名分の食器を洗うことができますので、かなり大規模なイベントでもお使いいただけます。

このトラックを使った場合、今までの方法に比べてよくなるのはどんな点ですか。

1. イベントの食べ物が良く売れるようになる点
2. 後片付けの手間が省け、便利になる点
3. ゴミの量が減り、環境を守ることになる点
4. ゴミを再利用することで、イベントの費用が減る点

Track 18

13番 女性が男性に林業での新しい取り組みについてインタビューをしています。

この男性はどのような取り組みをしていますか。

女性：こちらでは、新しい試みをされているということですが、どういうものですか。

男性：山から切り出す木には、木材として使えないものもあります。今までこうした木を捨てていたんですが、それを利用して燃料となるペレットを製造することにしたんです。

女性：ペレットというのは、どんなものなんでしょうか。

男性：ペレットというのは、木を切ったときに出る木くずとか、木を小さく碎いたものを、再度固めたものです。

女性：燃料としての需要はあるんでしょうか。

男性：ペレットを利用するストーブも生産されて、少しずつ広がっているところです。

女性：日本の林業は外国からの輸入木材に押されて衰退しているそうですが、ペレットを燃料として販売することで、林業全体としての収益が上がるわけですね。

男性：はい、そうなんです。

この男性はどのような取り組みをしていますか。

1. できるだけ木を切らず、森林を保護する。
2. 今まで利用していなかった木をエネルギー資源にする。
3. 木を燃料としないストーブの開発を行う。

4. 輸入木材からペレットを作る。

Track 19

14番 先生がアリの行動について話しています。この先生は、アリの通る道が混雑してきたら、アリはどうすると言っていますか。

アリが巣からえさのある所まで行列を作っているのをよく見かけます。アリは巣からえさ場まで、できるだけ最短距離を通ろうとしますが、たくさんのアリが同じ道を通ると道が混雑してきます。そんな時、アリはどうするでしょうか。学者が調べたところ、そのときはもう1本別のルートを開拓することがわかりました。しかも、その2本の道を通りアリの数がほぼ同じくらいになるように調整している、ということもわかりました。

アリの集団が、えさの運搬効率を下げないように、このような行動をとるということは、とても興味深いことだと思います。

この先生は、アリの通る道が混雑してきたら、アリはどうすると言っていますか。

1. えさを運ぶのをやめる。
2. 道を一方通行にして進む。
3. 別の道を作って2本の道を使う。
4. 二つのグループに分かれて交替でえさを運ぶ。

Track 20

15番 先生がディスカッションの進め方について話しています。先生は、この方法でディスカッションをすると、どんな利点があると言っていますか。

今日のディスカッションでは、ひとつ皆さんに心がけてもらいたいことがあります。相手の意見をよく聞くことはディスカッションの基本ですが、今日は、それを言葉で表現するようにしてください。つまり、相手の意見に対する自分の意見を述べる前に、まず、相手の意見を要約して述べてください。こうすると、「私はあなたの話をきちんと聞いていましたよ」ということが相手に伝わり、相手も「この人は私の意見を正しく理解してくれているな」と感じ、一種の信頼感が生まれます。これによって、もし相手の意見に反対しても、相手は素直な気持ちで聞いてくれるようになります。

先生は、この方法でディスカッションをすると、どんな利点があると言っていますか。

1. 相手の話をうまく要約できるようになる。
2. 反対意見を素直に受けとめてもらえるようになる。
3. 相手が自分の意見に同意するようになる。

4. 話し方に自信がつくようになる。

Track 21

16番 女子学生と男子学生が、ある町の、^{あまみず}雨水を貯める取り組みについて話しています。この女子学生は、雨水を貯める一番の目的は何だと言っていますか。

女子学生：最近、私が住んでいる町でね、雨水を貯めるための貯水槽を造ると、町が補助金を出してくれることになったんだって。

男子学生：へえ。でもその水って、トイレの水ぐらいにしか使えないんじゃない？

女子学生：まあ、あとは草木の水やりとかね。

男子学生：それじゃ、大して水の節約にはならないよ。

女子学生：節水が目的というわけじゃないみたい。都会じゃ、短時間に大量の雨が降ったとき、道路が川のようになっちゃうことがあるでしょう？

男子学生：うん。一度にたくさん雨が下水道に流れ込んで、あふれちゃうんだよね。

女子学生：そうそう。だから、雨水を一時的に貯めておければ、そういうことが防げるじゃない。

男子学生：水道代とか節水の話かと思ったら、そういうことか。

女子学生：そう。

この女子学生は、雨水を貯める一番の目的は何だと言っていますか。

1. 道路に水があふれないようにすること
2. 雨水をトイレの水に使うこと
3. 雨水で植木に水をやること
4. 水道代を節約すること

Track 22

17番 女子学生が男子学生に、人形を使った育児体験について話しています。女子学生は、この育児体験で何が一番大変だったと言っていますか。

女子学生：私、前にもね、赤ちゃんの人形を使って、育児体験をしたことがあるんだ。

男子学生：へえ、人形。どんなこと、やったの？

女子学生：抱いたり、おんぶしたりして、一週間、家でも学校でもずっと一緒にいたの。

男子学生：うーん、人形だったら、食べさせなくていいから、あんまり大変じゃなさそうだけど。

女子学生：それが、そうでもないの。ずっと抱いてるのって疲れるんだから。

男子学生：へえ、そうなんだ。

女子学生：でも、それよりね、どこかにぶつけるんじゃないかなって、それが心配だったな。

授業中も膝にのせてたんだけど、机にぶつからないようにとか、気になって。

男子学生：ふーん。始終そばにいて注意しなくちゃいけないってことか。

女子学生：うん、そうなの。その上、本物の赤ちゃんだったら、泣くわけでしょう。育児って大変ね。

女子学生は、この育児体験で何が一番大変だったと言っていますか。

1. 赤ちゃんがものにぶつからないか注意すること
2. 赤ちゃんが泣いている理由を考えること
3. 赤ちゃんに食べ物を食べさせること
4. 赤ちゃんと一緒に寝ること

Track 23

18番 車いすで海外旅行に参加した人が、感想を話しています。この人は、どんなことが一番心に残ったと言っていますか。

わたしは先日、初めて、車いすでヨーロッパの国々をあちこち旅行しました。景色の美しさや、多くの親切な人々との出会いも、もちろん忘れられないのですが、特に印象的だったのは、空の旅です。あちらでは、空港も機内も、車いすで不自由なく動けるようになっていて、荷物を棚に上げるとか、ごく一部のことを除けば、チェックインから到着地での荷物受け取りまで、ほとんどのことが一人でできました。体が不自由でも、周りの人に入れこれ手助けしてもらわなくていいように、いろんな工夫がされているんです。一人の旅行者として自分の力で自立して動けるような仕組みができているんですね。これからの福祉は、こういう方向へ進んでもらいたいなと思いました。

この人は、どんなことが一番心に残ったと言っていますか。

1. 旅先で出会った人々が親切だったこと
2. 体の不自由な人が自立して働いていたこと
3. あまり人の手を借りずに旅行できたこと
4. 車いすの機能がすぐれていたこと

Track 24

19番 女子学生がゼミで環境ビジネスについて発表したあと、男子学生から質問がありました。この女子学生は、環境ビジネスについて、どのようなことを答えればいいですか。

女子学生：以上で私の発表を終わります。何か質問はありますか。

男子学生：あ、はい、よろしいですか。あの、環境ビジネスを成立させるためには、企業の努力に加えて行政と消費者の協力が必要であるということをおっしゃっていたと思うんですが、この中で、「消費者の協力」というところがよくわかりませんでした。「行政の協力」ということについては、よく理解できるんですが、消費者は、あくまでその企業が提供する商品やサービスをうける立場にいるわけですよね。その「消費者側からの協力」ということが具体的にどのようなことを指しているのか、もう少しくわしく説明していただけませんか。

この女子学生は、環境ビジネスについて、どのようなことを答えればいいですか。

1. 企業がどんな努力をすべきかということ
2. 消費者がどんな協力をすべきかということ
3. 消費者がどんなサービスを受けているかということ
4. 行政がどんな協力をしているかということ

Track 25

20番 先生が、微生物について話しています。この先生は、実験から何がわかると言っていますか。

私たちの体の表面には、とても多くの微生物が活動しています。これらの微生物は、病原菌やカビなどから皮膚を守る働きをしています。しかし、強い石鹼で皮膚を繰り返し洗うと、これらの微生物は体の汚れとともに皮膚から流れ落ちてしまいます。それでは、何回くらい洗うと微生物が排除されてしまうのでしょうか。手を石鹼で洗う実験をしてみると、1回目では、手を洗う前と比べて微生物は70%に減るだけです。2回目では半分になりました。3回目で10%まで減少し、4回目では全く検出されなくなりました。体を丁寧に洗うことは清潔でいいことのように思われていますが、この実験結果から、何度も洗うと、皮膚に悪影響を与えることがわかります。

この先生は、実験から何がわかると言っていますか。

1. 洗いすぎると、皮膚を守る力が落ちる。
2. 何度も洗うと、皮膚が丈夫になる。
3. 丁寧に洗うと、皮膚を清潔に保てる。
4. 洗う回数に関係なく、強い石鹼は皮膚に悪い。

● 聴読解問題スクリプト

Track 28

練習 学生がコンピュータの画面を見ながら先生の説明を聞いています。学生は今、画面のどの項目を選べばいいですか。

えー、これから、この大学のコンピュータの使い方について説明します。では、コンピュータの画面を見てください。今日は、大まかな説明しかしませんが、もっと詳しい事を知りたい人は、右上の「利用の仕方」などを見ておいてください。ああ、今じゃなくて、あとで。あとで見ておいてください。今日はまず、コンピュータを使えるようにするために、利用者の登録をします。では、画面の左下の項目を選んでください。

Track 30

1番 先生が、「子供に対する食べ物の教育」について話しています。この先生は、今、どの部分について話していますか。

えー、先ほどご紹介した自治体での取り組みを見ますと、子供たちの「食」に対する意識というのは、さまざまな実体験や交流を通して少しづつ養われていくということがわかりました。しかし、それが実際の生活の中で自然に身につくかどうかは、一番身近にいる人次第なんです。たとえば、親が晩御飯をたくさん残したり、また古くなった食材を安易に処分したりしているようでは、子供たちの食べ物に対する意識は低くなり、食べ物を粗末に扱うようになってしまいます。つまり、学校や自治体が様々な取り組みを進めていくだけでは限界があるんです。まず、身近にいる人たちが、自分の「食」に対する意識を高めて、生活習慣を見直して、改めていくことが重要なポイントとなるでしょう。

Track 31

2番 男子学生と女子学生が、新刊案内を見ながら話しています。この男子学生は、このあと、どの本を買うことにしましたか。

男子学生：先輩、ぼく、実はどのレポートも評価がよくないんですよ。

女子学生：え、 そうなの？ 書く前の下調べは十分やったの？

男子学生：ええ、図書館で何十冊も借りて、勉強してるんですけど。

女子学生：じゃ、資料の問題じゃないね。

男子学生：はい、先生のコメントには「表現が不適切」とか「何が言いたいのかわからな
い」ってあって、そのせいかなあとも思うんですけど……。

女子学生：じゃあ、レポートらしい文章を書く練習が必要なんじゃないかな。

男子学生：そうですね。レポートの基本がわかりやすく書いてある本とかないですかね。

Track 32

女子学生：本ねえ。あ、これ、さっき書籍部でもらったんだけど、今月の新刊リストに載つてたよ。見てみたら。

男子学生：ありがとうございます。あ、これ、よさそうですね。

女子学生：ああ、そうね。

男子学生：じゃ、早速買って読んでみます。

3番 女子学生と男子学生が、資料を見ながら発表の準備をしています。この二人は、資料のどの項目をヒントに発表のテーマを決めましたか。

女子学生：ねえ、こんどの発表のテーマのことだけど、この資料見て、どう思った？

男子学生：んん……。図書館って、あんまり利用されてないんだねえ。ちょっと意外だった。

女子学生：そう？ 私はこんなもんだと思うよ。実際、私もあんまり利用してないし。でも、この「手続きが面倒」っていう理由は意外だった。

男子学生：うん。この、時間とか場所が自分の都合に合わないっていうのは、どう思う？

女子学生：私が図書館を利用していない理由と同じ。ねえ、ところでさ、この「読みたい本がなさそう」って、どういうことかなあ。

男子学生：この答えを選んだ人たちって、図書館をあんまり利用してない人たちだよね？ だったら、ちょっと当てにならない答えなんじゃないかなあ。

女子学生：じゃあ、実際には、図書館に、この人たちが読みたいと思うような本もあるかもしれないってこと？

男子学生：んん……。あ、そうだ。じゃあ、図書館を利用してない人たちが、どんな本を読みたいと思っているか調べる、っていうのは？

女子学生：あ、いいかもしないね。発表のテーマ、それにしようか。

Track 33

4番 ある学者が「科学のイメージ」について話しています。この話の内容を図で表すとどのようにになりますか。

体験をお話すると、1961年に大学を出て科学をやり始めたころの私は、知識は少なく濃度も薄く、まわりにはかなり広い未知の世界がありました。私はこの未知の世界を究めなければいけないと思っていたのです。それから40年ぐらい科学者をやって思うことは、たしかに知識は増え、密度も濃くなり、科学技術も増えました。科学の進歩を一概に否定するつもりはありません。しかし同時に、まわりの未知の世界ももっと大きく広がっていることがわかつてきたのです。

5 番 女子学生が、授業で調査結果の発表をしています。この女子学生は、調査結果のどこに注目していますか。

私は、病院で働く医師に対し、次のような質問をしました。それは、「同じ職場で働くほかの医師が、患者に出す薬の量について指示を出したが、あなたはその指示が間違っていると気づいた」という状況で、その間違いを指摘するのにどのくらい抵抗感があるか、という質問です。この場合の相手は、後輩・同期・先輩の三つを想定してもらいました。では、表1をご覧ください。具体的な数値に差は見られますが、間違いを指摘する相手が誰であっても、抵抗感が「まったくない」という人が一番多く、次に「多少ある」、「かなりある」という順でした。この結果を見て、私は大変興味深いと思いました。なぜなら、日本では一般的に、先輩や上司に直接、間違いを指摘することは、相手に対して失礼と思われているからです。もし、この調査を日本の一般企業で行ったら、違う結果になったのではないかでしょうか。しかし、医師というのは、誰の間違いでもはっきりと指摘することが望れます。それで、このような結果になったのだと思います。

6 番 海外研修のリーダーが、参加学生にパンフレットを見せながら、海外の空港での注意事項について説明しています。このリーダーが言い忘れたことはどれですか。

次に空港での注意事項を説明します。最近、海外ではどこの空港も以前よりチェックが厳しくなっているので、よく聞いてください。まず、トランク類は開けて調べられることがあり、その際、鍵がかかるかは壊されるかもしれませんので、鍵はかけないでください。また、X線検査機の精度が高くなっていますので、フィルムをトランク類に入れると使えなくなる恐れがあります。手荷物に入れるようにしてください。さらに機内持ち込みの荷物ですが、はさみやナイフ類は一切持ち込めません。ただし、爪切りは大丈夫なようです。なお、空港の係員の指示には素直に従ってください。以上です。

7 番 先生が、環境学の授業で、環境保全への取り組みについて話しています。この先生が泊まったホテルで実際に経験した例は、プリントのどの取り組みにあたりますか。

最近は、環境に配慮した取り組みを行う企業が増えてきました。サービスを提供する企業、たとえばホテルもその例外ではありません。私が先日出張で使ったホテルでは、部屋に備えてある歯ブラシを毎日使い捨てにするのではなく、宿泊している間ずっと使うよう

になっていました。このようなホテルは今、増えていて、インターネットでいろいろなホテルのページを見ても、環境に配慮していると書いてあるホテルが多く見つかります。

Track 37

8番 男子留学生が先生にアンケート項目のチェックをしてもらっています。この先生が問題があると言った質問はどれですか。

男子留学生：先生、大学生のコンピュータ使用の実態調査をしたいと思っているんですが、アンケート用紙の作り方をチェックしていただけませんか。

先生：どれどれ……うーん、いいのもあるけど問題があるのもあるわね。アンケートって、限られた時間の中でたくさんのデータを扱うものだから、集計しやすくして、しかも回答者も答えやすくないとやっかいなのよ。

男子留学生：じゃ、「はい」か「いいえ」で答えられるようにするということですか。

先生：そうね。それから、選択肢を選ぶのも簡単でしょ？

男子留学生：じゃ、この二つはオーケーですね。数字を書くのはどうですか？

先生：本当は選択肢があるほうがいいんだけど、記号とか数字だけを書くんだったら、まあまあかな。それより、これが問題ね。

Track 38

9番 先生が、燃料電池について話しています。この先生が最後にする質問の答えとして適当なのは、資料のどのタイプの燃料電池ですか。

えー、今日の話は燃料電池についてですが、燃料電池は、一種の発電装置とも言えます。水素と酸素とを化学反応によって結び付けて水にすると同時に、電気も作り出すのです。この燃料電池には、いくつかの種類がありますが、主に作動温度、簡単に言えば、何度で発電が可能なのかという特徴によって大きく二つに分けられます。作動温度が600度以上の燃料電池は、発電効率が高いのが特徴です。しかし、いったん止めるとまた温度を上げるのに時間がかかるので、長い時間運転し続けるのに適しています。逆に、作動温度が200度以下のものは、起動に時間がかかるので、運転と停止を頻繁に繰り返すような用途に適しています。作動温度以外の特徴としては、固体高分子型は、同じ大きさの電力を作り出すのに、他のタイプより装置を小さく軽くできるという特徴があります。さて、現在研究の主流にあるのは、家庭用の燃料電池です。家庭で使用するための条件は、連続的ではない使用に適していること、なおかつできるだけ小型であることです。ということは、家庭用に適しているのはどのタイプですか。

Track 39

10番 男子学生と女子学生が、体験入社のリストを見ながら話しています。この男子学生は、女子学生にどの会社に応募するように言っていますか。

男子学生：何を見てるの。

女子学生：ああ先輩。これ、体験入社を受けつけている会社のリストです。夏休みに行こうと思って……。

男子学生：ああ、僕も大学3年のとき行つたけど、すごく勉強になったよ。コンピュータ関連に行くんでしょ？

女子学生：特にこだわってはいないんですけど……、コンピュータ関連だったらこの会社ですよね。お金も出るから、応募する人が殺到するかしら。

男子学生：そうだね。

女子学生：こっちのはどう思います？ 条件はよくないけど、経営業務の流れは一応見えるんじゃないかな。

男子学生：でも、そういうのっていつでもできそうじゃない。競争率高そうだけど、やっぱりこっちに応募してみたら。

女子学生：それもそうですね。

Track 40

11番 先生が、考古学の授業で、遺跡調査について話しています。この先生が今話しているのは、プリントのどの部分ですか。

それでは、今度は遺跡についての具体的な例として、紀元前5000年ごろのメソポタミアの遺跡についてお話ししましょう。この遺跡では、住居跡が出てきました。そしてその部屋の大きさを測ってみると、どの部屋も1辺が1.5メートル前後しかないです。人間一人が手足を伸ばして寝るには、狭すぎると思いませんか。しかし、同じ遺跡の墓から見つかった遺体を見るとその答えが出てきそうです。墓の遺体はすべて屈葬、つまり手足を折り曲げて埋葬してあるんです。このことから眠るときにも、身を守ったり、寒さを防いだりするために、体を丸めていたのではないか、ということが考えられます。このように、遺跡によって当時の人々の暮らしをうかがい知ることができます。

Track 41

12番 学生が、旅行に関する調査について話しています。この学生はどのツアーを事例として取り上げていますか。

私は、旅行についての人々の意識や最近の旅行の傾向を知るために、旅行会社の方にイン

タビューしてきました。資料は、実際、商品として扱われているツアーのちらしです。従来のツアーは、できるだけ安い費用でたくさんの観光地をめぐるものが主流でした。しかし最近は、単なる観光地めぐりではない、知的好奇心を満足させるような付加価値のついたツアーが企画されています。たとえば、有名な大学教授や作家などがガイド役として旅行に同行し、現地の歴史や社会的な問題を詳しく説明するもの、出発前に訪問する土地の自然、歴史、文化などについて予習できるものなどです。このようなツアーは、多少値段が高くても人気があるそうです。

Track 42

13番 先生が、痛みの伝わる仕組みについて図を見せながら説明しています。この先生が例として挙げる痛みは、図のどの部分に異変が生じたことによるものですか。

えー、私たちがケガをしたとき、最初に痛みの信号を出すのは、体中に張り巡らされた神経終末です。その信号が神経線維を伝わって、脊髄を通り、脳に届きます。私たちが「痛い」と感じるのは、この信号が脳に到達したときです。ケガをして痛みを感じるのは普通のことですが、時々、神経終末やその周辺には何も異常がないのに、痛みを感じるケースがあります。例を挙げると、事故で腕に深い傷を負った患者が、その傷が完全に治ったあとでも痛みを感じことがあります。傷を負ったときに、腕から痛みの信号を受け取っていた脊髄の細胞に異常が起き、細胞が過剰に興奮した状態になると、傷がなくても痛みの信号が送り続けられるようになってしまいます。

Track 43

14番 先生が、「カプセル型内視鏡」という医療器具について説明しています。先生は、この器具は、現在、どの段階まで実用化されていると言っていますか。

内視鏡というのは、患者の体の中を直接見るための医療器具ですが、現在注目されているのは、「カプセル型内視鏡」という小さなカプセルに組み込まれた内視鏡です。このカプセルは、薬のようにして飲み込むと、腸の内部を撮影し、そのデータを体の外に送信しながらゆっくり体内を通過して、最後は体の外に排泄されるというもので、いくつかの国ではすでに実用化されています。ただ、問題は一度通過してしまうと後ろに戻ることができないことです。そのため、磁石などを使って体の外から位置を操作できるようにしようと研究も進行中です。さらに、このカプセルに薬を入れておき、体の中の悪いところに来たら薬をつけることができるようしようと開発も進められています。また、カプセルに手術用の器具を入れて、モニターで画像を見ながら悪い部分を切り取れるようにしようと開発に取り組む研究者もいます。

15番 先生が、労働時間と企業への貢献度について、図を見せながら説明しています。この先生が挙げる例は、図のどこにあたりますか。

労働者が企業に対してどのくらい貢献しているかを知る目安の一つに労働時間があります。だいたい同じような技能を持つ人々が工場やオフィスで単純作業をする場合、長く働けば企業に大きく貢献するので、この図で言えば、Bの部分に、短ければ貢献度は低くなるのでCに入ります。しかし、商品開発や営業活動などでは、個人の能力ややる気、相手側の都合なども成果に影響します。そのため、ごく短時間でも大きく貢献できればAに、いくら粘っても貢献できなければDに分類されます。では、次のような例はどこに分類されるでしょう。例えば、一日中足を棒にして取引先をまわり、大変な努力をして営業活動をした。だけれど、一件の契約もとれなかった。この場合は、どうなりますか。

16番 先生が、環境問題を改善する方法について話しています。この先生が最も大切だと言っているのは、図のどの部分ですか。

近年、地球の環境問題に対する関心が高まっています。環境悪化の要因は、複雑化、かつ多様化しており、解決方法は簡単には見つかりません。しかし、一般的には、環境問題を改善するにはこの図にあるような三つの要素、「制度」「技術」「意識」、この3本柱が必要だと言われています。では、排気ガスの少ない車を例にとってみましょう。これを作るためには技術の開発が必要です。そして、開発された車の利用を促すよう、排気ガスの量についての基準など、制度を定めることも必要でしょう。また、排気ガスの少ない車は税金が安くなるといった制度を作ることで、人々にこの車の利用を促すことも考えられます。いずれにしても、そういうモノを作って、利用しようとか、法律で約束事を決めて、それを守ろうと人々が思うようになってはじめて、環境改善が可能になるわけですから、最も重要なのは、この部分だと言えます。

17番 男子学生と女子学生が、心理学のノートを見ながら話しています。この男子学生の失敗は、どれに分類されますか。

男子学生：ねえ、この心理学の宿題、やった？ 自分のした失敗を分析するってやつ。

女子学生：うん、考えたよ。おとといね、友達と会うことになってたと思って、出かけたら、本当は昨日だったの。

男子学生：あ、それって、「スリップ」じゃない？

女子学生：違うよ。状況の把握が間違ってたわけだから、「ミステイク」だよ。

男子学生：そう？

女子学生：うん、「スリップ」は、やってること自体は間違ってないけど、やってるとき、失敗しちゃう、っていうのだよ。

男子学生：ああ、そっか。割れたコップを片づけてて手を切っちゃった、って例だっけ。

女子学生：そうそう。……で、なんか失敗、あった？

男子学生：うん、この間、サークルのお金を勝手に銀行からおろして部長に怒られた。

女子学生：えっ？ 勝手に？ サークルのお金って、部長の許可、いるんでしょ？

男子学生：うん。でも、合宿のホテル代、急いで振り込まなきゃならなくてさ。後で怒られるなとは思ったけど、そのとき、部長がつかまらなかったんだよ。

女子学生：ううん。じゃ、それ、この図でいうと、どれになるかな。

Track 47

18番 男子学生と女子学生が、プリントを見ながら話しています。この男子学生が提案している活動は、プリントのどの部分と最も関係がありますか。

男子学生：ねえ、12月の地域交流会だけど。

女子学生：ああ、どうする？

男子学生：うん、近くの小学生たちと料理を作り食べたりゲームをしたりってどう？

女子学生：うん、悪くないと思うけど、でも、子どもたちの学習目標は何？

男子学生：あのね。最近、兄弟がいない小学生が多いだろ。

女子学生：うん、一人っ子が多いね。

男子学生：それと、近所のお兄さんやお姉さんと遊ぶってこともないみたいだから、1日だけでもそんな体験をさせてあげたいなと思って。

女子学生：ああ、いいね。小学生のときにいろいろな年代の人と接するのって大事だよね。

男子学生：うん。子どものときに社会性を身につけるって大切だと思うんだ。

女子学生：そうだね。

男子学生：だからさ、実践を通して理解してもらおうと思って。

女子学生：そうか。じゃ、交流会の内容、じっくり練らなきゃね。

Track 48

19番 先生が、授業である調査の結果を見せて、男子学生に意見を聞いています。この男子学生自身に当てはまるのはどれですか。

先生：これは、ある新聞社が企業に対して行った調査結果です。大学生や大学卒業して間もない人たちを見て、まだ身に付いていないと感じる点について答えてもらいま

らっているんですが、この結果を見て、みなさんはどう思いますか。

男子学生：ええと、僕は人に考えを伝えることは前から苦手なんですが、メールを使うようになってから特に、自分の伝えたいことが相手にうまく伝わらなかったり、相手の言いたいことがよくわからなかったりすることがあります。だからグラフの3番目の国語力とかその次の表現力のことはその通りだと思いました。

先生：上二つの点についてはどうですか。

男子学生：それは、ゼミやレポートのおかげで僕はそれほど悩んだことはありません。

Track 49

20番 先生が、鳥の鳴き声の役割を調べた実験について話しています。この実験から、鳥の鳴き声にはどのような役割があることがわかりましたか。

鳥の鳴き声の役割を調べるために、ある研究者が次のような実験を行いました。まず、ある森に棲むある種類の鳥を全部とらえ、一時、別の所に移して外に出られないようにしておきます。そして、図1のように、その森の中のAの地域の数箇所にスピーカーを設置して鳥の鳴き声を流しました。このとき、鳥が木から木へと移りながら鳴くように、鳴き声を流す場所を時々変えてみました。比較のために、Bの地域では鳥の鳴き声以外の音を流し、Cの地域では何もしませんでした。このようにして8時間経過したときの状態が、図2です。周りの地域からやってきた鳥の棲みついた部分が斜線であらわされています。この結果から、鳥の鳴き声の役割について、次のようなことがわかりました。

平成18年度(2006年度)日本留学試験(第2回)試験問題 正解表

〈日本語〉

記述 問題解答例を301ページに掲載

読解

解答欄	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	問15	問16
正解	3	3	3	3	2	4	1	2	3	1	2	3	1	2	4	4

解答欄	問17	問18	問19	問20
正解	3	1	4	4

聴解

解答欄	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	問15	問16
正解	2	4	1	3	4	1	3	3	4	2	4	3	2	3	2	1

解答欄	問17	問18	問19	問20
正解	1	3	2	1

聴読解

解答欄	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	問15	問16
正解	4	3	2	4	2	1	1	2	1	2	3	2	3	1	4	2

解答欄	問17	問18	問19	問20
正解	3	3	2	3

「記述」問題解答例

①

私は、教室の掃除は使った人(生徒や先生)がするやり方に賛成する。

なぜなら、勉学以外の活動を通して、友達や先生とコミュニケーションを深める良い機会になると思うからである。それに、日常生活においてもそうだが、自分で使う場所を自分で掃除することにより、普段からきれいに使うことを心がけるようになるだろう。

掃除会社に頼んだほうが効率的だ、という考え方もあるかもしれない。しかし、私は学校とは効率だけを追求する場ではないと思う。効率のことばかり考えていては、上に述べたような利点は得られない。自分の使った教室は自分で掃除する、という活動は、時間も手間もかかるかもしれないが、互いに協力することを体験したり、生活習慣が身についたりというように、人間的な成長を促してくれるのではないだろうか。そういう意味で非常に有意義な活動であると私は考える。

②

私はAの意見に賛成する。新しい外来語に初めて触れた時、意味がよくわからないことの方が多いのではないだろうか。使われているうちにだんだん意味がわかつてくるが、それには時間がかかる。外国語教育を十分受けていない世代の人々にとっては、なおさらだろう。

一方で、外来語を既存の日本語で表すと、もとの意味からずれが生じやすく、カタカナのままで使った方が正確だ、という考え方もあるだろう。しかし「正確だ」と言えるのは、その単語のもとの意味をすでに知っている人だけではないか。もとの意味を正確に知らない人々にとっては、カタカナをそのまま使う利点は少ない。

ことばは、多少不正確であっても多くの人に伝わる方がよい。そういう点から、私は外来語はできる限り使わず、日本語に訳して使った方がよいと思う。

「記述」採点基準

「記述」の採点に当たっては、文法的能力及び論理的能力のそれぞれについて、以下の基準に基づき採点し、その合計点（0～6点）を表示する。

（1）文法的能力（0～3点）

- 個々の文についても、文章全体についても、執筆者の意図が明快に理解可能であるもの（文法・表記上の軽微な誤りや文体上やや不自然な点は許容する。）…………… 3点
- 文法・表記上明らかに適切でない点を含むが、文章全体から執筆者の意図は明快に理解可能であるもの…………… 2点
- 文法・表記上明らかに適切でない点がかなり目立つが、文章全体から執筆者の意図を想像することは可能であるもの…………… 1点
- 意味不明の文が多く、文章全体から執筆者の意図を理解することが不可能又は極めて困難なもの…………… 0点

（2）論理的能力（0～3点）

- 主張に根拠が示されており、かつ、主張と根拠との間に十分な論理的関係があり、矛盾が認められないもの…………… 3点
- 主張に根拠が示されており、概ね論理的な関係が認められるが、一部に論理的矛盾や非整合性も存在するもの…………… 2点
- 主張は示されているが、その根拠が示されていない、又は、根拠が示されていても、論理性・客觀性を著しく欠いているもの…………… 1点
- 筆者自身の主張が示されていない、又は、何を主張したか曖昧であるもの…………… 0点